京城日報
朝刊
日本朝夕刊共六頁

"孤兒濠洲"を指呼の間 アラフラ海諸島攻略記

月淡き夜半、閃く白刃 サムラキに奇襲上陸

【ヤムデナ島サムラキにて廿九日山本（源）海軍報道班員發】今濠洲が前衛據點として防備強化に狂奔し來たタニンバル・アルケイ・ババルの舊蘭印南東諸島に感激の軍艦旗が翩翻と飜り我將兵は濠洲を指呼の間に意氣天を衝くの概がある、〇〇基地に戰機の熟すのを待機してゐた新鋭のわが海軍特別陸戰隊は七月卅日未明、艦艇、航空部隊の掩護下に突如サムラキ、ララット（タニンバル諸島）テペ（ババル諸島）ドボ（アル諸島）トアル、ラングール（ケイ諸島）の六ケ所に奇襲敵前上陸を敢行、所在の敵を撃滅してアラフラ海の制海制空權を握りポート・ダーウィンの死命を完全に制するに至つた、これはポート・ダーウィンに一衣帶水のタンニンバル諸島サムラキ（ヤムデナ島主邑）の猛攻記である

今は南東の神風が吹き靡くバンダ海、その〇〇基地を出撃してわが攻略部隊が目指す海の戰場は、ポート・ダーウィンに僅か二百浬のタニンバル諸島であつた、之らは地圖にも見落すやうな小さな島であるが、いま攻略せんとするヤムデナ島の主邑サムラキは難攻不落を誇るポート・ダーウィンの前哨據點である、その南西方タトコール島に陸上飛行場を急設してサムラキ灣を秘密の潜水艦、水上機基地として濠洲は反撃の機會を狙つてゐる形跡歴然たるものがあつた、電撃一閃、わが攻略部隊が堂々サムラキ灣に進入して行つたのは〇〇日午前〇時、模糊たる島の輪郭が黒々と目に見える、サムラキの町はまだ眠つてゐて靜かであつた

全艦船は燈火を滅じてやうやく豫定の投錨點に迫つた『陸戰隊戰鬪用意』その號令に陸戰隊員は默々として上陸用の艦艇に乘り移る、時に午前〇時、やがて艦艇はサムラキの棧橋に向つて前進を開始した、陸戰隊員の被つた鐵兜が月の光に鈍い光を放ち、艦艇の舳部に据ゑられた機銃は今にも火を吐くかと思はれる、その緊張の數瞬、微動だもせず闇の島を凝視し眦を決した陸戰隊員の姿は堂々崇高そのものゝ姿である、やがて艦艇は棧橋につき〇〇隊長の白刃を閃めかせて眞つ先に陸地に飛上つたわれ遅れじと兵たちも續く、その時

ダダ／＼／＼と敵は機銃を亂射しはじめた、花火のやうな曳光彈を現じて無數の曳光彈が上陸地點を瞰制した、陸戰隊員の頭上をかすめてゆく『なにくそ、突つ込め』ばら／＼と數名の兵が敵の機銃陣地に肉薄突撃をして行つた、彼我の銃聲が入り亂れ、その中にわが艦艇から放つ主砲の轟きが海面を壓して響きわたる、一彈、二彈、三彈、敵の軍事施設は瞬く間に木ツ葉微塵に粉碎されて行く、わが奇襲上陸に狼狽した敵は忽ち白旗を揭げて無條件降伏を申出て來た、戰鬪は僅か〇〇分で終了を告げた、それは敵がわが陸戰隊員の猛攻、わが氣合ひの激しさに魂を奪はれて忽ち浮足立つたからにほかならなかつた

"合言葉"次は濠洲" ドボの蘭兵忽ち降伏

【ドボ島にて廿九日中村海軍報道班員發】アル諸島、ケイ諸島、タニンバル諸島はババル諸島、スンダ列島を經てチモールを前衛とし、アンボン島、バンダ諸島より進撃する皇軍の濠洲攻撃を防衛せんと最近に至り濠洲に潰走せるオランダ敗殘兵を再訓練し再びこれらの諸島に派遣、ゲリラ戰を企圖しつゝあつたが、去る七月卅日精鋭わが海軍陸戰隊の奇襲電撃作戰によつて忽ちこれらの島々は占領され引つゞき附近は掃蕩されここに敵は北濠洲防衛の前衛陣地を喪失しポート・ダーウィンをはじめ北濠洲の要衝は無限の脅威に曝されるに至り、かくてわが濠洲攻略の鐵網は完成した『次は濠洲』の合言葉も強くわが精鋭はすでに一衣帶水のアラフラ海を呑みポート・ダーウィン、否、メルボルン、シドニーを睨んでゐる

記者はアル諸島ドボ攻略部隊に從軍し風に吹き捲くられる落葉の如く敗走するオランダ兵の無力な姿を見た

〇〇部隊長の指揮するドボ攻略部隊は七月卅日曉暗をついて海に迫つた、山のないドボ島はただ黒一色を描き無電の鐵塔が二本、ドボの燭臺の如く中空に聳えてゐる、市街西端の白砂に奇襲上陸した勇士は直ちに無線電信所、武装警官隊本部を襲ふべく曉闇のなかに突入して行く、枝を縫んで警官隊本部を包圍した勇士たちは部隊長の『突つこめ』の命令一下わつと表裏の扉を蹴破つて突込む、狼狽の餘に達しベツドから飛び出して來る彼らの姿、ゲートルを片方だけ巻いてゐるもの、シャツ一枚のだらしない恰好で拳銃を握つてゐるもの、彈丸の入つてないベルグマン機銃を抱へて來るもの、ズボンを穿きながら逃げ出すもの、思はずふき出す姿ばかりだ、腰をぬかして立てないものもあれば早くも命乞ひをするのもある、警官は全部武装解除して捕虜にする、拳銃、小銃、重機、手榴彈などが物凄く出て來る、まだ夜は白らまない、息つく間もなく兵舍を襲撃した、ここでも〇〇名を捕虜とし營内を掃蕩すると數名のオランダ兵警察隊本部が襲はれたと知るや部下の指揮もとらずまつ先に逃亡してしまつた、これが蘭印から逃げ濠洲で再訓練され去る七月十三日ここに來着したオランダの將校なのだ、彼らの私室はまだ整理してない、トランクがいくつも轉がつてゐる、ベツドには毛布が蹴とばされ、武器が放り出され、軍服が投げ捨てられてをり、椅子がひつくり返り、なんのことはない、がらくた箱をひつくり返したやうな有樣だ、まだ温みさへも感ぜられるベツドもある、倉庫を見れば新鋭兵器がぎつしりつまつてゐるし、各種食糧品も一ケ年分位のものが山と積まれてゐる

一方無線電信所占領部隊は住民の案内で密林の細路を拔け一軒の粗末な住民の家に似た小屋を襲つた、これは作戰前數次にわたるわが空襲の爲によつて破壞された市街中央の無線電信所の代りに最近急設したものである、どつと突込むと一人のオランダ兵が手榴彈を握つたまま手をあげる、ここには三名の兵隊が配備されてゐたが、いづれも進んで捕虜となる始末だ、かくてほのぼのと夜の明ける頃、白人住宅街の掃蕩を開始した、コントレール（視察官）の住宅を襲へば彼はいち早く一名を從へて逃げ出さうとする『止れ、手をあげよ』とどなると二人は拳銃を持つたまゝホールド・アップする、このコントレールはすでに日本軍に捕へられた前任者の後任として七月十二日に數名のオランダ兵とゝもに濠洲から赴任したのだ

これらの新しいコントレールや兵隊はドボに着くと同時に住民を彈壓した、ことに回教徒は猛烈に壓迫され、教徒の主要人物は悉く監獄に入れられ、殘つたものも連日『お前達は日本のスパイだ』と迫害をうけた、無根の事實を強ひられる、彼らは悲憤の涙で幾日かを送つたのである、いま日本軍がきたときいて、オランダ兵に殴られ足腰のたゝないものまでが兄弟や友人に支へられて駈けつけ、彼らに加へられた迫害の實際を物語り監獄を指して『あれに入つてゐるのはみんな回教徒です、どうか日本軍の手で救けて下さい』と哀訴する『暫く待つてをれ』といへば彼らは監獄の前に走り『安心して待つてゐろ、いまわれ／＼の味方が來てくれた、みんな暫く待つてをれ』と叫ぶ、監獄の格子の中から覗いてゐるいくつもの顔が、彼らの兩頰にとめどもなく涙が駈つてゐる

ここには邦人の雜貨商が一軒、藥品店が一軒、農園經營理人住宅が一軒ある、これらの邦人は戰爭勃發と同時にその頃ゐた他の邦人十數名とともに濠洲につれて行かれた、數名の邦人たちは戰爭直前、やがて來るべき運命を覺悟し營業品を彼らの信用するある支那人雜貨商の主人に託した、その支那人は託された品物を確實に保管し、いま日本軍の手に渡した、そして當時を悲壯な感じで追想するのである『本當に氣の毒でした、これらの預かりものは故國の家族に渡してもらふやうに賴んでくれとのことでした』と大任を果した安堵の深い溜息を吐くのであつた、店内に招じ入れて一杯の茶をすすり、見れば商品は全部日本製のものばかりだ、老眼の老主人は兩の掌でとめようとしても溢れる涙を拭ひながら

『戰前までは日本のダイバ・ボートが多いときには二百隻もここにきてゐました、ですから私の店は日本の雜品ばかりです、日本の人は本當にいい方ばかりでした』

といふ、邦人商店が一つもないのはどうしたのかと聞けば『オランダの兵隊やよそからここへ逃げてきたオランダ人が掠奪してしまつたのです』と語る、この頃、海軍部隊は陸上部隊に呼應し快心の爆撃を敢行する、住民も漸く平靜を取りもどし戸毎に出て日本軍に敬禮をする、通譯が『オランダの兵隊は捕虜になつたドボは日本軍が占領したのだ』といひ聞せると彼らは晴やかに笑つて『もう安心です』と答へる

こんなところに日本人の墓があると一人の兵隊がいひながら二百餘りの石碑が花を二三本ちぎつて供へて行く、見れば『〇〇の墓』と刻んである、古いのは明治四十年代のがあり新しいのは昭和十二年といふのもある

これらはみんなダイバ・ボートの犠牲者か、その關係者の墓だ、確ではないが明治四十年代といへばアル諸島周邊の海洋が眞珠貝の新漁場であることが判り、それまで濠洲ヨーク半島北方の木曜島で採取事業をしてゐた邦人が大擧ここに移住した頃であらう、爾來ドボ島は眞珠貝採取業の一大中心地となり、事業の盛時には二百人からの邦人がゐたといふ、したがつてドボの住民の大部分はダイバに關係をもつてをり、インドネシヤ人で潛水作業が出來るのもここの住民だけだといはれてゐる、白人住宅街の北端の海岸べりに遠く故國の空を睨め死してもなほ南海の潮風に曝されて海の人には相應しいところに二百餘の墓は眠つてゐる『えらいもんだ、わしの國のものもゐるぞ』とぢつと見つめてゐる兵隊もある、バンダ海の潮風に勢ひよく靡くここの軍艦旗を眠れる墓はどんなに待つてゐたであらう、記者の眼もうるむのであつた

シーク派全印會議

【ストツクホルム廿八日同盟】ロイター通信ラホール（パンジャブ州）來電によればシーク派の國民運動指導者タランシング指令のもとに廿八日ワヒーラに開催された同派全印度會議において印度の即時獨立ならびに臨時國民政府樹立の宣言案が採擇された、右は印度政府に對し現在の行詰つた英印關係を打開するやう要望するとゝもに、回教徒聯盟の主張たるパキスタン運動はインドを分裂せしむるものであるとしてこれに反對の意向を表明してゐる

ソ聯、ドゴール政權承認

【リスボン二十七日同盟】ロンドン來電によれば、ソ聯政府および在ロンドンのド・ゴール政權は二十七日共同コンミュニケをもつてソ聯はド・ゴール政權を正式承認した旨發表した

侍從武官を御差遣 海軍教育狀況を實視せしめらる

【東京電話】畏くも天皇陛下におかせられては戰時下海軍の教育に深き大御心をそゝがせ給ひ鮫島侍從武官を九月二日より廿四日にわたり海軍部下の全學校、練習艦隊、海兵團、病院練習部に御差遣の上有難き聖旨を賜り教育狀況を實視せしめられ、海軍將兵はこの有難き大御心に感激し、いよ／＼教育に萬全を期して以つて大東亞戰爭の完遂に邁進すべく誓ひ奉つた、右に關し嶋田海相は廿九日左の謹話を發表した

畏くも天皇陛下におかせられましては大東亞戰下の海軍の諸教育狀況について大御心を垂れさせ給ひ、今回海軍諸學校、練習航空隊、海兵團、病院練習部教育狀況實視のため各地に侍從武官を御差遣遊ばされ聖旨を賜り、たゞ／＼恐懼感激に堪へぬ次第であります、さらに今後とも一層奮勵努力してもつて大東亞戰爭完遂に邁進し一死報國聖旨に應へ奉らねばならぬと存ずる次第であります

社説 中央協力會議終る

一

去る廿六日から開かれてゐた大政翼贊會の第三回中央協力會議は、昨廿九日を以て有終の成果を擧げて終つた。けだし昨年六月に開かれたる第一回協力會議のことは問はずとするも、十二月八日に召集された第二回協力會議が、たまたま米英に對する宣戰の大詔渙發の日にあたり會議を進めるに至らずして、東條總裁より非常時日本將來のため、各自は郷に歸つて鐵石の團結心を固めよと激勵されて會を閉ぢ、本年二月の臨時協力會議は主として經濟戰に對する審議に限られた感があつたが、その後を享けての今回の第三回協力會議は大東亞戰爭完遂を主題としたものであつたゞけに、その眞摯なる論議は一層白熱化されるに至つたのである。

二

いふまでもなく、中央協力會議の使命とするところは、國民總意を暢達するとともに、上意下達、下情上通にあり、それを以て國力を充實し、勝利の道へ邁進するにあるのであつた。その意味からいへば從前の會議に比してその性格が擴大されて議が強化されたのは當然であり、全國各界地域代表二百二十名の會議員より提出された議案が百六十七件の多きに達し、殊に國民生活の關聯より出でたる配給機構、轉廢業對策、農村問題、人口政策等、高遠にして適切なる問題が取上げられたことは特筆に値するであらう。

三

特に今回は會議第一日目が日獨伊三國同盟締結記念日にあたるところから、それに對する決議を行つたことは、正に全國民の總々たる意思を代行したものといふべく、またそのいはゆる『曠古の大業は今日漸くその緒につきたるのみ、成否は懸つて今後にあり、前途遼遠にして多難なること言を俟たず』と警め『われら日本國民は盟約の固きをますく固うし、もつて共同目的の達成を期する』との信念を披瀝したことは、會議を通じて遍く一般國民の胸にまで強く納得反芻された筈であつて、總會から部會に亘る幾多の總會に吐露された意見と共に、官民相俱に明朗實行すべき責任を痛感したことゝ信ずる。

四

もとより中央協力會議なるものは、その機能において帝國議會と異り、法制的實行力といふよりも、實質的なる意見開陳の舞臺であり、上意下達、下情上通による戰爭必勝、建設必成への國民的持久團結が期せられればそれでよいのであつて、政府當局はこれを實行に移すべく、國民はまたそれを實踐することによつて、ことを知るべきであり、その成果をして徒勞ならしめざるのが我等の義務である。然る時、協力會議はまた強力會議としての實效を發揮することを信ぜねばならぬ。

眞摯敢闘の四日間 堂々の決議『大東亞戰爭完遂』 中央協力會議閉幕す

【東京電話】廿九日の協力會議總會は午後二時再開、本位田委員長より約五十分間にわたつて第四委員會（食糧增産）の經過ならびに結果につき詳細報告、これに關して石黑農林次官より皇國農村の確立、農業經營の改善と農村再建の綜合的施策、農業保險制度の改正等につき詳細說明あつてのち武井厚生次官より人口增加と醫療施設について和田技術院次長より各種團體を動員して科學技術新體制を確立せんとしてゐることを述べ、次いで永井專門學務局長より日本精神文化と科學技術の振興について述べ、これをもつて政府側、翼贊會側の發言を全部終了、次いで大東亞戰爭完遂決議案文案につき起草委員長より報告あり決議文案を朗讀、滿場一致拍手裡にこれを可決し、安藤議長より會議員代表として梶井剛氏以下八名を指名、內閣情報局および陸海軍に傳達を依賴しかくて議事を悉く終了、安藤議長より挨拶を述べ、五時四十分散會、安藤議長より閉會式に先立ち會議員全員宮城前に行進を行ふ旨を宣し出席者一同整列宮城前に行進、二重橋前廣場において全員恭しく宮城を遙拜、終つて一同再び會場に歸り閉會式に移り國歌奉唱ののち東條首相兼總裁より挨拶を行ひ一同萬歲を奉唱して六時卅分第三回中央協力會議の幕を閉ぢた

中央協力會議閉會（寫眞は萬歲三唱、中央は東條首相＝電送）

大任を果して 安藤議長語る

【東京電話】去る廿六日から四日間にわたる中央協力會議に議長の重任を勤めた安藤翼贊會副總裁は會議第一日から鮮かな議長ぶりを示して大好評であつたが、會議最終の議長統裁までこの期待は裏切られず『重厚果斷』が文字通りあてはまる名議長で終始した、閉會式を了へてほつと一息ついた安藤議長は次のやうに語つた

大會議の議長になつたり、統裁したりするのは初めてだつたので會議前に方々の御意見や御注意を聞いた、政府その他各方面の御協力によつていま會議を終つて感謝に堪へません、何分新米だから堅くなり過ぎて議場に惡影響を與へてはと心配し極力なごやかな空氣を醸し出すやう努めた積りでしたが議員の方の眞劍な態度に襟を正しつゝ堅くなる始末でした、出された議案は上通すべきものは上通しその他決して粗末には致しませんが、いまは戰爭中ですから國民の希望を全部上通して施策の中に取り入れて貰ふことは大東亞戰爭完遂のために必ずしもなすべきことではありません、そこで政府の政策と國民の希望とを如何に調節するか、これが政府と國民の間にたつて重大の役目をする大政翼贊會の仕事だと思ひます

"流石は立派なもの" 總力會議に出席の 波田總長語る

【東京電話】去る廿六日から開催された第三回中央協力會議に出席の波田國民總力朝鮮聯盟事務局總長は廿九日其感想を次の如く語つた

會議に出席した議員は都會、田舍を問はず何れも人格識見ともに立派な指導者で朝鮮では一寸この顏觸は望めない、このやうな有識者が全國到るところに網羅されてゐるので民意がよく上通され國民運動も活潑に展開されるのです、この點朝鮮では今後もつと立派な國民的師表となれる指導者の錬成が必要だと痛感した、次にこの會議に提案された澤山の議案を見るといづれも建設的協力的で下意上通は須らくかくあれと肯けるものが多く、從來の如く自由主義、個人主義、功利主義に基づく破壞的でしかも批判的に墮したものは見られなく、一億國民の總意がよく反映され眞劍そのものであつた、たゞ現在はなほ武力戰を戰ひつゞけるので建設々々と建設のみを重視して武力戰に對する認識に缺け、やゝもすれば樂觀に過ぎるやうに思はれたが現時局においては戰ひが主であるからこれに對し確固たる覺悟を要望したいと思ふ、この點政府においても奧村情報局次長が強調されたやうに戰況にも波瀾曲折のあることを覺悟して一時的にあるひは局部的に戰況が不利となつても國民の必勝の信念に聊かの弛みがあつてはならないことを國民に徹底させたい、四日間にわたる會議を回顧すれば政府側も東條總理ほか各閣僚がよく出席して熱誠をこめて上の意のあるところを明示されるとゝもに議員各位も非常に眞面目で會議の效果も從來以上のものがあつたと確信する、この會議で問題となつてゐる政治經濟國民生活など全般にわたり朝鮮でも同樣な惱みをもつてゐるのであるから、內地以上に努力し急速に解決を圖るやう一層の努力をかけ大東亞聖戰に勝拔く態勢を完備したい

國民政府へ武器讓渡

【南京廿八日同盟】日華三國円借款に基づく武器讓渡は中國側軍隊の編成整備に伴ふ要請に應じて逐次わが方より交付されてゐるが、廿八日午前九時半から南京において日本陸軍部軍事顧問本中佐、中國側陸軍部軍務司長立會のもとに小銃、輕機、重機、擲彈筒、銃劍および附屬品の引渡式が行はれた、また卅日には上海にお……が國が國府軍隊の發展強化に對し如何に眞劍な期待をかけてゐるかを語るものとして注目される

遺屍百十八 中共軍剿滅戰綜合戰果

【太原廿九日同盟】華北における第五次治安強化運動の前哨戰として展開された山西省內の中共軍剿滅作戰は着々成果を收めてゐるが九月十一日より十八日までにおける八日間の綜合戰果は次の通り

敵遺棄死屍一一八、捕虜二五、（鹵獲品）輕機四、小銃七八、その他多數

スペイン船撃沈

【マドリード二十八日同盟】スペイン政府は、同國商船モンテ・ゴルベア號（三、七二〇トン）が去る九月十九日マルチニツク島沖合六十浬の海上で無警告攻撃を受けて沈沒した旨二十七日夜發表した、なほ船員四十七名中二十八名は救助された

ス市全く廢墟と化す

【ストツクホルム特電】（廿八日發）前線からの報道によればスターリングラード市は今や街と呼ぶには餘りに廢墟と化してしまつたが、ソ聯軍はこの廢墟の中に防壘を構築して穴籠りを續け必死の防戰に努めてゐる、崩ち殘れ落ちた建物の地下室に穴を開け壁を通して他の地下室に連絡を取り抗戰を試みてゐるが外部との連絡は全く杜絶してゐる、併し廢墟……きは戰車、銃器な……品の補給……

米、大型機大量生産に狂奔

【ブエノスアイレス廿八日同盟】目下大型爆撃機の大量生産に大童となつてゐるがニューヨークの報道によれば最近ダグラス、フォード、ボーイングの三飛行機製作所は大規模の生産を開始したといはれる、特にダグラス飛行機製作所が新設したオクラホマ工場ではB廿四型の大量生産を行ふとゝもにボーイング會社製作の『空の要塞』B十七型およびその他の飛行機を改裝してゐる、一方フォード飛行機製作所のウヰローラン（カリフォルニヤ州）新工場では爆撃機專門の大量生産を行ふことになりすでに操業を開始したが、同工場は職工八萬から九萬を擁するといはれる、またボーイング會社では政府當局より新型『空の要塞』製作の指令を受けたと報ぜられる但し飛行機の全生産量は必ずしも增加せず最近戰時生産局長官ドナルド・ネルソンの發表したところによれば、本年七月における全生産量は六月に比し一割一分增加しまた戰鬪機は六分增加した程度で未だ豫定には到達しなかつたネルソンも今後數ケ月間飛行機の生産は本年當初に計畫した數量に到達せしめることは期待し得ないと言明してゐる、その原因の一つは計畫が彪大なため收拾し難いと困難な點にあり現在この狀態改善に全力を傾注してゐるが本年末期においては生産量を著しく增加する見込みといはれる

司法官試補發令（廿八日附）

山縣辰夫、佐藤治郎、松浦秀壽、寺尾元實、古田進、谷本益繁、中口和男

本府司法官試補を命ず、京城地方法院および同檢事局において事務を修習すべし（各通）

……羽止明、篠原一男、桑勝勝市

……試補を命ず、釜山地方……局において事務……

太陽生命
本社 東京 日本橋

ヒトラー著 眞鍋良一譯
全譯決定版完成す！
吾が鬪爭 上下二卷
B6判特製・函入 各卷三八〇頁 價各三・二〇 〒各二〇
譯筆四年半を費した一千頁餘の名著。これにより從來のあらゆる抄譯本による誤解と謬謬を一掃したといつて過言ではない。ヒトラーの一言一句、その熱情と品格は全譯にしてはじめて味ひ得るのである。戰時下日本の國民にとつて本書ほど多くの教訓を與へるものはない。

ヴィキイ・バウム 金窪勝郎譯
バリ島物語
皇軍の手に歸するまでのバリ島は樂知のごとくオランダの壓制下にあつた。ではオランダはいかにしてこの島を侵略したか、その經緯を語るのがこの珍らしい長篇小說である。バリ在住數十年の醫師の手記を基として波瀾に富む住民と白人の葛藤を描いたバウム最近の傑作。
B6上製上下二卷 各二・二〇 〒一五

オスカア・リーゼマン 服部龍太郎譯
ムッソルグスキー
B6判・四七〇頁 原色版寫眞・樂譜・年譜・作品目錄添付 價二・四〇 〒一五
孤獨の天才ムッソルグスキーの荒野のごとき淋しき生涯と、偉大なる國民主義音樂の發展を描く傳記。「荒野・發風・生涯」はその內容の全貌を物語るものである。

興風館
東京市神田區一ツ橋・教育會館 振替・東京・一六九一三

少女の友
十月號 定價五十錢 送料二錢
東京銀座西・振替東京三二六 實業之日本社
★郷土に訊く 柳田國男先生
★あゝ祖國印度 サテイ・サハイ
★支那人の生活 中國風土記 實藤惠秀
★御國のからだ 愛育會、國民學校、女學校の特別巡歷 黒 百合子
小說
青空より青く（新連載）佐藤ハチロー
命のかぎり（新連載）大池唯雄
けなげな娘達 片瀨光治良
山の宿にて 美川きよ
將軍の令孃 鷗外男
美しい旅 川端康成
★再起を誓ふ（傷痍軍人伊東療養所） 深尾須磨子
★鐵路を護る人々 中村武志
★少女尊し 藤田圭雄
★ふるさとへ 須藤
★着物（詩） 津村信夫
★宮城野の春 相馬黒光 女史傳 神崎清

文藝
十月號 特價六十錢
東亞文藝復興
座談會 豊島與志雄・片岡鐵兵 谷川徹三・增田涉
▼雁の便り・火野葦平
▼文化戰線にて・今日出海
▼アメリカの印象・高松棟一郎
▼斑鳩の秋・龜井勝一郎
對談評論 西村孝次 吉田健一 平野謙 大井廣介
小說
花火・太宰治
孫逸仙の扇・井上友一郎
朔・大谷藤子
旅順紀行・立野信之
艦上日記・丹羽文雄
ドイツより歸りて・芳賀檀
東京市芝區新橋七丁目 改造社發行 振替東京八四〇二番

冨山房・新刊
東京市神田區神保町 振替東京五〇一番
藝道の構成 佐々木八郎著
A5判・二八八頁 價三・八〇 送三〇
武勇に輝やく日本傳統は、藝道の面においてもまた美しき花を咲かせてゐる。本書は歌道、能、茶、演劇等日本藝道の全般に亙りこれを史的關聯のもとに組織立て、その嚴たる理念と脈絡された傳統を說き、道として不斷の鍛錬精進を遂げた藝道の精神を究明高調す。
戰時社會政策 上卷 九州帝大教授經濟學博士 森耕二郎著
B6判・二四六頁 價一・五〇 送一五
大東亞戰爭下のわが國社會政策乃至勞務政策の直接的な最高目標は、軍需生産力の擴充に寄與するにありとする觀點から、この政策の性格と發展を解明し、勞務者のあらゆる問題にわたり平易に分析詳述す。
大東亞共榮圈綜合貿易年表 V 東印度諸島
神戸商大教授 生島廣治郎 責任編輯 東亞貿易政策研究會編
B5判 三八四頁 價十二圓 送三〇錢
大東亞の經濟建設のため貿易政策を確立する上から共榮圈の物資交流の狀況を統計的に明示したもの。東印度における各種貿易品につき昭和十年より十四年度に至る世界ブロツク別の統計表を揭げた建設戰の好資料。

石炭の値上一日より實施
有煙炭はカロリー銘柄制採用
惡炭驅逐を強く表明

半島炭業の立地條件に重大な要素たる炭價改訂問題については生產費騰貴の上と內地炭價との比較における均衡の二點から炭業の要望を受けてゐたが、總督府としては一般物價政策の維持と增產の促進との調整を考慮すべく檢討を加へた結果、炭業の現況から生產條件を附與することは絕對なりとの見解の下に一部は補償金政策によることゝして十四年來釘付である炭價を一日から有煙炭トン當一円五十錢、無煙炭一円の各値上げを實施に決定し、同時に有煙炭は新たにカロリー制銘柄をとり炭質の價格制をもつて惡炭驅逐を價格上に強く表明した、そのため、高級及び高カロリー炭は値上率高く、低級炭に低く、粉炭の一部には逆に幾分の引下げをみるに至つた

無煙炭の値建は鮮內、內地移出等全て現行建通りとし一率一円上げとなつてゐる

現行との比較 かくして現行との比較は(括弧內現行比增減)▲遊仙三坑塊二〇円二五錢(二円七五錢)▲同切込一八円六〇錢(一円六〇錢)▲同粉一七円(五〇錢)▲鷄林、古乾原、承良、遊仙本坑、松澤、各塊一九円一〇錢(二円六〇錢)▲同切込一七円五〇錢(一円五〇錢)▲同粉一五円九〇錢(四〇錢)▲生氣嶺塊一六円八〇錢(二円五〇錢)▲同切込一五円二五錢(一円卅五錢)▲同粉一三円六五錢(二五錢)

無煙炭 黒鉛六、一〇〇カロリー粗塊鎭南浦一五円五〇錢▲同五、三〇〇カロリー粉同九円七〇錢▲內地向粉五、八〇〇カロリーFOB十五円〇八錢

‖一日より實施の新炭價‖

卅日附官報をもつて告示、一日から實施される新炭價格(生產者)次の通り

▲朝鮮產有煙炭產地最寄驛車乗(坑所)渡價格(單位圓)

等級	保證發熱量カロリー(以上)	塊炭	切込炭	粉炭
特級	六、六〇〇	二一、四〇	二〇円九〇	二〇、四〇
一級	六、二〇〇	二〇、二五	一九、七五	一九、二五
二級	五、八〇〇	一九、一〇	一八、六〇	一八、一〇
三級	五、四〇〇	一八、〇〇	一七、五〇	一七、〇〇
四級	五、〇〇〇	一六、九〇	一六、四〇	一五、九〇
五級	四、六〇〇	一五、七五	一五、二五	一四、七五
六級	四、二〇〇	一四、六五	一四、一五	一三、六五
七級	三、八〇〇	一三、五〇	一三、〇〇	一二、五〇
八級	三、四〇〇	一二、四〇	一一、九〇	一一、四〇
九級	三、〇〇〇	一一、三〇	一〇、八〇	一〇、三〇
一〇級	二、五〇〇	一〇、二〇	九、七〇	九、二〇

備考 (一)等級別銘柄は左表に依る

◇朝鮮產有煙炭等級別銘柄表

級別	保證發熱量カロリー(以上)	塊炭	切込炭	粉炭
特級	六、六〇〇			
一級	六、二〇〇	遊仙三坑		
二級	五、八〇〇	遊仙本坑、例澤、古乾原、承良、鷄林	遊仙三坑	
三級	五、四〇〇	龍田、八乙、灰岩、鳳儀	古乾原、承良、鷄林遊仙本坑、例澤	遊仙三坑
四級	五、〇〇〇	生氣嶺、朱乙、弓心、會寧	龍田八乙、灰岩、鳳儀	遊仙本坑、例澤、古乾原、承良、鷄林
五級	四、六〇〇	花豐、鶴浦、訓戎、沙里、院、梧鳳、三州	生氣嶺、朱乙、弓心、會寧	龍田、八乙、灰岩、鳳儀
六級	四、二〇〇	會文、吉州、慶州、永安、安州、豐仁、穩城、龍峒	花豐、鶴浦、訓戎、沙里、院、梧鳳、三州	生氣嶺、朱乙、弓心、會寧
七級	三、八〇〇	東城、美豐、南山、羅南、通川、羅北	會文、吉州、慶州、永安、安州、豐仁、穩城、龍峒	花豐、鶴浦、訓戎、沙里、梧鳳、三州、院
八級	三、四〇〇	院坪、古站、雲谷、文峰、林中、双葉、明豐、良浦、蔚山、龍岩、浦項	東城、美豐、南山、羅南、通川、羅北	會文、吉州、慶州、永安、安州、豐仁、穩城、龍峒
九級	三、〇〇〇		院坪、古站、雲谷、文峰、林中、双葉、明豐、良浦、蔚山、龍岩、浦項	東城、美豐、南山、羅南、通川、羅北
一〇級	二、五〇〇			院坪、古站、雲谷、文峰、林中、双葉、明豐、良浦、蔚山、龍岩、浦項

(二)慶州、浦項、蔚山、林中及良浦は坑所積込渡とす (三)本表價格は生產業者の販賣價格とす (四)切込炭とは粉炭の含有率五〇%を越えざるものを謂ふ (五)等級別銘柄表に依る保證發熱量に達せざるものに付ては當該發熱量該當の等級の價格に依るものとす

▲二 朝鮮產無煙炭 產地最寄驛貨車乗(產地最寄地艀乗又は本船乗)渡價格

(イ)ノ一 粗選塊炭 (單位圓)

銘柄		保證發熱量カロリー(以上)	價格
恩城	塊炭	六、六〇〇	一八、〇〇
高原	同	六、三〇〇	一六、五〇
江東	同	六、一〇〇	一五、四〇
黒嶺	同	六、一〇〇	一五、五〇
文川	同	五、八〇〇	一五、〇〇
鳳湯	同	五、八〇〇	一四、九〇
龍登	同	五、六〇〇	一四、四〇
龍潭	同	五、六〇〇	一四、四〇
鳳泉	同	五、六〇〇	一四、四〇
龜巖、和順	同	五、六〇〇	一四、三〇
開慶	同	五、六〇〇	一四、三〇
麻城	同	五、六〇〇	一四、三〇
成光	同	五、六〇〇	一六、五〇
飛鳳	同	五、〇〇〇	一四、二〇
江界	同	四、六〇〇	一二、三〇

備考 粗選塊炭とは完備せる選炭機械設備に依らざるものを謂ふ

(イ)ノ二 精選塊炭

銘柄		保證發熱量カロリー(以上)	價格
三陟上長	大塊炭	六、六〇〇	二七円〇〇
〃	中塊炭	六、六〇〇	二六、〇〇
〃	小塊炭	六、六〇〇	二三、五〇
〃	小小塊炭	六、六〇〇	二一、〇〇
新倉	塊炭	六、六〇〇	二〇、五〇
大寶	同	六、六〇〇	二〇、五〇
元東	同	六、六〇〇	二〇、五〇
江西	同	六、四〇〇	一九、五〇
黒山	同	六、四〇〇	一九、五〇
德山	同	六、四〇〇	一九、五〇
三陟興田	大塊炭	五、八〇〇	二四、〇〇
〃	中塊炭	五、八〇〇	二三、〇〇
〃	小塊炭	五、八〇〇	二〇、五〇
〃	小小塊炭	五、八〇〇	一八、〇〇
文川	塊炭	六、一〇〇	一七、〇〇

備考 精選塊炭とは完備せる選炭機械設備に依りたるものにして粒を揃へたるものを謂ふ

(ロ)粉炭

	甲七、〇〇〇カロリー	乙六、六〇〇カロリー	丙六、三〇〇カロリー	丁五、三〇〇カロリー
三陟	一七円〇〇	一六円〇〇	一五、二五	一二円五〇
江西	一五、九〇	一四、九〇	一四、一五	一一、四〇
大寶	一五、七〇	一四、七〇	一三、九五	一一、二〇
文川	一五、六〇	一四、六〇	一三、八五	一一、一〇
坎北	一五、二〇	一四、二〇	一三、四五	一〇、七〇
三神	一五、二〇	一四、二〇	一三、四五	一〇、七〇
江東	一五、一〇	一四、一〇	一三、三五	一〇、六〇
元灘	一四、六〇	一三、六〇	一二、八五	一〇、一〇
朝陽	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
鳳泉	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
龍潭	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
龍登	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
龜巖、和順	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
德山	一四、二五	一三、二五	一二、五〇	九、七五
黒嶺	一四、二〇	一三、二〇	一二、四五	九、七〇
飛鳳	一四、二〇	一三、二〇	一二、四五	九、七〇
江界	一三、四五	一二、四五	一一、七〇	八、九五
遂安	一四、二〇	一三、二〇	一二、四五	九、七〇
開慶	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
恩城	一五、二〇	一四、二〇	一三、四五	一〇、七〇
麻城	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
新倉	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
高原	一五、三〇	一四、三〇	一三、五五	一〇、八〇
成光	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
蕾朝臨田	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
鳳泉臨山	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
龍門	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
价川(柴田)	一四、三〇	一三、三〇	一二、五五	九、八〇
大田	一四、二〇	一三、二〇	一二、四五	九、七〇

備考 (一)甲以上一〇〇カロリー增す毎に三〇錢を加算するものとす (二)甲乙並に乙丙間は一〇〇カロリー增す毎に二五錢を加算するものとす (三)丙丁間は一〇〇カロリー增す毎に二七錢五厘を加算するものとす (四)丁以下は一〇〇カロリー遞減するに三〇錢を減額するものとす

▲三 內地向朝鮮產無煙炭移出港本船渡價格(單位圓)

(イ)ノ一 粗選塊炭

銘柄別		保證發熱量カロリー(以上)	價格	摘要
高原	塊炭	六、三〇〇	二〇、一〇円	元山港本船乗
朝陽	同	五、八〇〇	一九、〇〇	鎭南浦港本船乗
鳳泉、龍登、龍潭	同	五、六〇〇	一八、五〇	同
飛鳳	同	五、六〇〇	一八、二〇	群山港本船乗
龜巖、和順	同	五、六〇〇	一八、五五	麗水港、木浦港本船乗
江界	同	四、六〇〇	一七、五〇	鎭南浦港本船乗

備考 粗選塊炭とは完備せる選炭機械設備によらざるものを謂ふ

(イ)ノ二 精選塊炭

銘柄別		保證發熱量カロリー(以上)	價格	摘要
三陟上長	大塊炭	六、六〇〇	二七、〇〇円	墨湖港本船乗
同	中塊炭	六、六〇〇	二六、〇〇	同
同	小塊炭	六、六〇〇	二三、五〇	同
同	小小塊炭	六、六〇〇	二一、〇〇	同
新倉	塊炭	六、六〇〇	二六、四〇	元山港本船乗
江東	同	六、四〇〇	二一、七〇	鎭南浦港、保山港本船乗
德山	同	六、四〇〇	二三、三〇	鎭南浦港本船乗
黒嶺	同	六、四〇〇	二三、四〇	同
三陟興田	大塊炭	五、八〇〇	二四、〇〇	墨湖港本船乗
同	中塊炭	五、八〇〇	二三、〇〇	同
同	小塊炭	五、八〇〇	二〇、五〇	同
同	小小塊炭	五、八〇〇	一八、〇〇	同

備考 精選塊炭とは完備せる選炭機械設備によりたるものにして粒を揃へたるものを謂ふ

(ロ)粉炭

七、〇〇〇カロリー以上	六、六〇〇カロリー以上	六、三〇〇カロリー以上	五、八〇〇カロリー以上	五、三〇〇カロリー以上	四、八〇〇カロリー以上
一八、四八	一七、〇八	一六、〇八	一五、〇八	一三、五八	一二、〇八

摘要 群山、木浦、麗水、釜山、保山、鎭南浦、墨湖及び元山各港本船乗

備考 一、龜巖及和順炭にして木浦港積出の場合にありては本表價格に一噸に付一円五五錢を麗水港積出の場合にありては一噸に付一円六〇錢を夫々加算したる額とす 二、開慶、恩城及麻城炭にして釜山港積出の場合にありては本表價格に二円を加算したる額とす

增產目的の達成へ
惡影響を及ぼさぬ限度に止む
信原勅任事務官 談話發表

鑛產局では炭價改訂を決定するとともにその內容を強調して談話の形式をもつて次の通り發表した【寫眞=信原鑛產局勅任事務官】

今回朝鮮 產有煙炭及無煙炭の最高販賣價格の改定が行はれ、一日より實施せらるることと相成りましたが戰時下生產力の飛躍的擴充に伴ひ石炭の重要性が倍加し、殊に大東亞戰爭勃發後諸般の拂底に因り朝鮮炭の使命は彌が上にも增して來たのであります、然るに現下の朝鮮炭業界の實情を見ますると石炭生產費は一般物價の上昇に因り非常に昂騰し各炭價共經營容易ならざるに拘らず朝鮮炭の公定價格は昭和十四年十一月一應銘柄別に定められたるまゝ今日迄据置かれて居つたのであります、若し此の儘推移致しますならば炭礦經營は一層苦しくなるのでありますが石炭は所謂基礎物資でありまして、その價格が他の一般物價に及ぼす影響甚大であり、一面低物價政策維持の建前より從來補償金政策を採り來つたのでありますが然るにこれでは炭礦の苦境を救ふのに充分ならざる嫌ひがありましたので、此際增產目的達成上若干の炭價値上もやむを得ずと認め一般物價に惡影響を及ぼさぬ限度に止めることに致しまして、噸當平均有煙炭一円五十錢又無煙炭一円の値上を實施致したのであります

また從來 朝鮮炭の價格品位の定めなき銘柄別の爲兎角品質の低下を來す傾向がありましたるに鑑みまして、有煙炭無煙炭全部に亘り最低保證カロリー制に依る規格制を採用し品質の維持向上を期すると共に、優良炭增產の必須なる狀勢より優良炭に付きては値上率において特別の配慮を加へたる次第であります、故に品質向上に付ては各炭礦は一層選炭を勵行し硬の混入を防ぎ良質炭の增產に充分努力して頂きたいのであります

かくすることは同時に現下逼迫せる輸送難緩和に大なる貢獻となるのであります、時恰も戰時鑛山增產强調期間に際し生產業者各位は當局の意のある所を充分諒得せられ、全山一致困難を排し增產報國に邁進し以て戰時經濟遂行に聊かも支障なからしめんことを切望して已みません

轉廢業共助資金限度を擴充

【東京電話】中小商工業者の轉廢業の進捗につれ國民更生金庫の組合に對する共助金貸出殘高は去る八月末をもつて約一千六百萬円に達してゐるが、最近の情勢にかんがみ商工省は更生金庫の轉廢業共助資金貸出に對する利子補給限度の擴張を考慮し廿九日の同金庫總會において豐田企業局長より左の如く言明した

轉廢業者に對する組合共助資金については更生金庫の貸出を仰ぎこれに對し國家が利子補給を行ひ實質上無利子の資金を使用し得ることゝなつてゐる、この限度を本年度は大體三億円と抑へてゐるが、最近の轉廢業情勢にかんがみ右限度を擴充する必要を認め豫算關係などについて考究を進めてゐる

固資强制償却で減配會社續出か
優良會社は愈々堅實化

【東京電話】固定資產强制償却はいよ／＼明年度から實施されるがこれにより最も深刻な影響を受けるものは新興會社、無理決算會社であることはいふまでもない、償却金額決定は定率法と定額法があり前者は初年度に最も多く漸次遞減するに反し定額法は大體毎年同額である、從つて前者によれば初年度の明年度は最も苦しいわけでこのためには減配はもちろん無配にしてもなほ足らざる會社が現はれよう、しかしこれによつて優良會社、堅實決算會社と弱體會社とハツキリ截別されることになる

すなはち財閥會社、超重點會社は大體問題なく新興會社いはゆる問題會社は否應なくその缺陷を暴露することにならう、例の特殊會社、石原產業、日本ニッケル、不二越鋼材、肥料會社の大部分などは强制償却の打擊による減配問題が起つて來るのではないかとみられる

『擧指の禮』制定
協力會議 久米氏の提案

【東京電話】廿八日午後の第五委員會席上で新禮法を說いた久米正雄氏

『これは私の持前の子供らしさから出たものなんですが、軍人、軍屬の擧手にも比すべき敬禮を制定して欲しい、私のいま提案するのは右手の一本の指(ひとさし指)で天を指す擧手ならぬ擧指である、遠くは獨伊にも近くは滿洲の協和會に擧手の敬禮がある、よろしく文化部あたりで原型が決定せられ早速閉會式にでも實行しては如何』これに對し文化部副部長日比野士朗氏が早速考慮を約した

金屬回收機構强化
道と回收機關の表裏一體へ

時局下金屬回收の重要性に鑑み企畫部では回收機構の强化をはかるとともに、道知事の指導監督强化を期し道と回收機關が表裏一體となつて强力に回收運動を展開することゝなり、かねて金屬資源蒐荷配給機構の改正を檢討中であつたが、成案を得たので二十八日企畫部長通牒をもつて各道知事あて改正要綱を指示した

今回の改正は各道における指定商が直接統制會社に販賣してゐたのを道別に設置せる道資源回收商業組合の手を通じて會社に販賣することゝし、道の回收機關に對する指導監督の强化をはかつたものである、なほ金屬資源蒐荷配給機構改正要綱次の通り

蒐荷機構 一、組織=各道資源回收商業組合は現在の統制會社の指定商および現在道資源回收商業組合員中より道知事の選定するものを以て組織す

二、機能=イ、各道資源回收商業組合は道知事の濃厚なる指導監督のもとに實情に即應したる現實の回收實行計畫を樹立し回收の萬全を期する、ロ、一般回收物件については各道資源回收商業組合員において同組合の統制のもとに供出者または買出人よりこれを購入し道資源回收商業組合にこれが販賣を委託す、ハ、特別回收物件については各道資源回收商業組合員にして別に指定されたるもの(特別回收指定商)において同組合の統制のもとに供出者よりこれを購入し道資源回收商業組合にこれが販賣を委託す、ニ、一般回收物件および特別回收物件につき各道資源回收商業組合は右委託にもとづき統制會社に販賣す

配給機構 一、統制會社は各道資源回收商業組合より購入したる回收物件を各道別、品種別、特別回收、一般回收別に總督府に報告す

二、總督府は右報告に基き消費者別配給割當をなしこれを統制會社に通知す

三、右割當に基き各統制團體は消費者別割當證明書を發行しこれを統制會社に通知す

四、統制會社は右割當證明書に基き各道資源回收商業組合をして消費者に對する現物出荷をなさしむ

滿洲糧棧制度
‖農產物共販の癌‖
松本朝金聯會長歸任談

朝金聯會長松本誠氏は滿洲建國十周年記念式典參列ならびに東亞協同組合大會に出席のかたはら遼河流域の內鮮人開拓部落、松花江流域の內地人開拓地である彌榮村を視察のうへ北鮮經由このほど歸任したが語る

▲東亞協同組合 滿洲建國十周年記念式典に先立つて五、六、七の三日間にわたり東亞協同組合大會が開かれた、出席者は荷見產組中央金庫理事長はじめ產組理事ら內地側代表者それに滿洲興農合作社、商工組合々作社などが加はり過去一ケ年間における各機關の活動狀況の報告が行はれたが全鮮聯の報告はわれ／＼としては大いに學ぶべきものがあり朝鮮としても之を參考に購販業務の計畫を樹立することになつた、いかなる方針が樹立されるかは現在研究中なので具體的には申上げられない

▲興農合作社 滿洲における興農合作社は、先般金融合作社と興農合作社とが統合されて設立されたもので、合作社の使命は未だ充分發揮されてゐない憾みがあつたが、これは補助金の不交付による經營困難にも原因してゐた農產物の共同販賣(籾を除く)については、滿洲では糧棧(內地の仲買、朝鮮の客主に相當する)制度が存在してゐるため合作社との連繫がうまく行かずよつて共販にも支障を來してゐる、すなはち糧棧は合作社のごとき官營式の組織を有してをらず取引上自由放任主義的の存在なので住民は組織立つた合作社への供出を好まぬ風がある、合作社はこの糧棧の撲滅をはかるべきだが政治的勢力も多分にあるので未だに時代おくれの取引が行はれてゐる譯である、もつとも籾は從來糧棧では取扱つてゐなかつたので交易所で取引を行ひ合作社に供出させることになつてゐるがかういふ事情で朝鮮で望んでゐる高粱、大豆その他の雜穀が豫定通り輸入をみないのもこんな變則的取引に原因するものと思はれる

▲開拓民の活動狀況 遼河流域の內鮮人開拓部落、松花江の內地……狀……なので……をやらねばならず……帶は中和地帶としなければならぬので豫期せるがごとき進捗は期待できない狀態であつた、從つて開拓民としては强固な決意のもとに移住しなければならんとおもふ

乾海苔の配給
卸業者懇談會

朝鮮乾海苔卸業組合では廿九日午前九時より京城府廳別室に乾海苔の配給円滑化に關する卸業者の懇談會を開催

總督府から松永商工課事務官ほか關係官および兒部理事長以下全鮮卸業者ら約五十名出席、十六年度事業報告後十七年度乾海苔の集荷配給計畫、配給規程協定價格、小賣業者との連絡協調等について種々懇談し正午散會した

なほ十七年度における乾海苔の生產高は三萬六千把程度と見込まれてをり、これが配給は鮮內卸賣指定業者より需要數量の申込を受けてこれに對し割當配給を行ふが、配給數量は鮮內一般家庭用五千把、加工業者八千把、殘り二萬三千把

貯蓄戰の殊勳甲
けふ首相官邸で表彰

【東京電話】貯蓄五百億突破を記念し國民貯蓄增加運動に挺身した全國各方面の功勞者および團體の表彰式は三十日午後三時から首相官邸で東條首相、賀屋藏相その他の關係官が出席して擧行されるがこの表彰式に榮の總理大臣賞を受ける人々や團體および大藏大臣賞を受ける人々や團體が廿九日大藏省國民貯蓄獎勵局から發表された

總理大臣賞を受ける團體は東京市大森區の道塚橋國民貯蓄組合を初め十一、同じく個人では札幌市歌藤伊治さん(六〇)以下二十名、大藏大臣賞は東京市神田區萬世橋町會國民貯蓄組合はじめ百六十團體ならびに東京市芝區の□□二郎氏以下百廿九名である

日華蒙經濟懇談會開く
第二回を北京にて廿八日から

【北京廿七日同盟】大東亞戰爭以來日本の兵站基地より大東亞共榮圈の重要基地への巨步を踏み出した華北、蒙疆の重要性にかんがみ東亞經濟懇談會では本年度を初年度とする華北蒙疆開發五ケ年計畫を中心とした華北蒙疆の經濟開發および日滿華三國の經濟的役割完遂について軍官民相互に隔意なき意見を交換し、日華蒙の提携强化と大東亞建設寄與の各種事項の實現を遂行せんとしてゐるため、昨年に引續き廿八日より三日間にわたり北京中南海公園懷仁堂に第二回日華蒙北京經濟懇談會を開催し

その第一日たる廿八日は華北政務委員長王揖唐氏および王蔭泰實業總署督辦および馬蒙古政府經濟部長などをはじめ日本側興亞院連絡部長官以下各局長、岩崎蒙疆連絡部長官以下各局長、大使館木村首席領事、その他日華軍官民代表、主催側石渡懇談會々長、鄕華北本部長以下官民各代表約二百名出席、石渡會長座長となり蒙疆華北日本各民間代表の經濟狀況說明があつて第一日の日程を終つた

國際汽船据置

【東京電話】國際汽船では廿八日本社に株主總會を開き當期利益金處分案(配當年五分据置)を承認監查役淺野良三氏任期滿了につき改選の結果再選重任と決定した

明年度一億圓に增資
先づ航空路擴大
中華航空辻副總裁談

【釜山電話】資材關係並に來年度における增資問題等打合せのため東上中の中華航空會社副總裁辻邦助氏は廿九日急行〃のぞみ〃で新京に向つたが棧橋で次の如く語つた

支那大陸における皇軍の赫々たる戰果と共に支那四百餘州は勿論遠く蒙疆、海南島方面まで飛躍的に進展してゐるたゞ廣い支那大陸の奧地に鐵道を敷設することは多大の日子と資材並に工費を要するので差し迫つての交通路としては航空路のほかはないから現在の資本金五千萬円を事業費の擴大に伴ひ二億円見當まで增資することに決し差し當り來年度は一億円に增資することになつた

を內地、台灣、滿洲、北支等へ輸移出することになつてゐる

食料品卸商組
昨日臨時總會

京畿道食料品卸商業組合では廿九日午後三時から金千代會館六階にて臨時總會を開き理事五名、副理事一名增員に伴ふ定款變更、定款施行に關する諸規程制定、十七年度事業計畫書增額創立費承認および償却方法、相談役制度新設、十七年度借入金額最高限度(卅萬円)決定の諸件を附議した結果いづれも原案通り可決して總會を終了、引續き部總會を開催、部長および委員の改選を行つた結果左の如く當選就任した

▲第一部長明治屋▲第二、第三部長佐々木商務理事兼任▲第四部長吉川商店▲第五部長明治商事株式會社▲第六部長辻本商店▲第七、第八部長は次期總會まで保留▲第九部長日滿物產會社▲第十部長次期總會まで保留

京商補缺立候補
京電推薦に決定

京城商工會議所議員補缺選擧立候補者を決定すべく京城電氣會社の勇退に伴ふ一級議員補缺立候補者推薦會は廿九日午後二時から同所會議室に開催、田中副會頭以下各議員出席、田中副會頭が議長となつて立候補者の詮衡を行つた結果、滿場一致をもつて、法人京城電氣會社(代表穗積眞六郎氏)を推薦することに決定、開會わづか十分にして散會した

一日銀行會社休業

十月一日は施政記念日に當るので鮮內各銀行、會社は當日一齊臨時休業を行ふことになつた、なほ朝取は平常通り前後場立會を行ふ

朝鮮木材統制會社
湯村社長辭任

朝鮮木材統制令に基き去る九月八日總督府告示をもつて特殊會社に指定された朝鮮木材會社では廿九日午前十時から太平通り遞信事業會館において臨時總會を開き

朝鮮木材統制令第七十二條による特殊會社となるの件、これに伴ふ定款變更の件、取締役および監查役全員辭任、理事の同種の營業を目的とする他の會社の役員となることの認許に關する諸件を附議可決したが三、四號案については役員名稱の變更に伴ひ從來の取締役および監查役は理事監事と改稱されることになり、總督府の任命により理事長に木谷重榮氏が決定したほか理事及び監事には左の諸氏が選任され總督府より認可された

▲理事=長谷佐平、伊藤正慤、年見秀親、笠井淳、長澤聰男、岡田信三郎、池淵辭次郎、白石宗城 ▲監事=相良廿六、海野神夫

なほ社長湯村辰二郎氏は……會社と朝鮮木材會社の兩社長を兼ねてゐる關係上同社の再發足を機に朝鮮木材會社々長の職を退くことに決定、前任社長は近く總督府より任命されるはずである

生擴資材生必品
輸送圓滑打合會

生擴用資材、生活必需品の確保をはかるため大阪物產協會が中心となり輸送の計畫的統制を實施し着々成果を收めてゐるが、同協會ではこれが實施に一層の円滑を期するため關係官民を集め來る十月五日關係者打合會を開催、各方面の忌憚なき意見を聽取し今後の輸送円滑に萬全を期することとなつた

釜鐵の鐵道愛護團增設

【釜山】釜鐵局では昨年八月鮮內主要沿線に鐵道愛護團を設立し奉公の精神により相當の効果を收めたので更に本年も九月末より未設立の管內殆んど全線に亘つて愛護團を設立することになつた

昨年設立された團は日尚淺きに拘らず團員の旺盛なる國家觀念は鐵道防衛を通じて國家に奉公するの自覺心が徹底され今後の團員の活動は大いに期待されてゐる

漆谷の棉供出上乘

【大邱】慶北漆谷郡棉花共販は廿日より郡內各面において一齊開始されてゐるが今年は旱害の試煉にも見事克服、郡豫定數量二百萬斤の供出も樂觀視されてゐる

南鮮海產事業經營視察

【釜山】元山海產物仲買組合では南鮮海產事業の經營狀況を視察すべく一行三名が廿八日來釜、釜山における海產物取扱の市場及び取扱狀況、海產物統制狀況に海產事業等の經營狀況を視察する

南拓配當据置

【東京電話】南洋拓殖では廿八日工業俱樂部で定時株主總會を開き當期利益金處分案(配當年六分据置)を附議可決した

漢銀異動 (廿八日附)

本町支店長 津田三雄 命南大門支店長
新龍山支店長 小山繁二 命本町支店長
營業部次長 篠田英一 命新龍山支店長
海州支店長 千田賓 命檢查役
檢查役 田中元房 命海州支店長
審查課調查役 前田耕次 命檢查役

清水安治氏內定
日本海運協會長

【東京電話】日本海運協會の會長には山下汽船の山下社長の出馬が要望されてゐたが健康上の理由からこれを辭退したため東亞海運社長清水安治氏に會長就任方を交涉中のところこのほど同氏の內諾を得るに至つた、よつて來月一日總會に引續き開催される會長銓衡委員會において正式推薦の上選任する

北居南面

國民總力の結果と必勝不敗の覺悟を新にして、國民協力會議も意義深く閉幕した▲國民もいひ度いことはいひ政府も譲るとは譲り▲所謂下情上通、上意下達が遺憾なく行はれたやうである▲中でも下中彌三郎氏の國民慶祝日の提唱、久米正雄氏の擧指の禮の提唱などは意見として面白く▲如何にも國民の家族會議らしい意見である▲十二月八日の大詔奉戴日を年に一回の國民慶祝日とすることなどは有意義である▲この日だけは國民として忘れることは出來ないこと勿論であり▲年に一回國民が生業を休んで、心から國運の發展を慶祝祈念することは▲總力運動の一つとしても極めて効果がある▲政府も考慮する旨を答へてゐるから、本年の十二月八日には何等かの形で具體化されることを疑ふものだ▲久米氏の擧指の禮制定も面白い意見である▲盟邦ドイツ、イタリーの眞似を敢てしなくてもよいが▲ゼスチャーの少いことをもつて奧床しいとする我國の禮儀も▲表現を鮮明にならしめる上において再檢討されてよからう▲一億國民の統一ある意力を表現するやうな直接簡明な禮があつてよいのである▲久米氏の一本の指を空に向けて擧げるといふ方法にはいろ／＼の議論もあらうが▲指先一本に託すやうな敬禮の力强さはこの際必要である

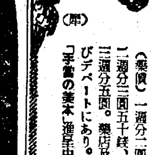
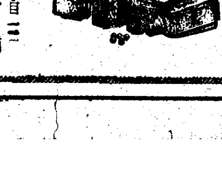
京城府明治町二
秋田證券
電話本局代表②五一五五

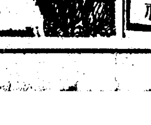
体位向上 元氣で愛賞 强力な榮養劑
ますらを
胃腸を丈夫に 健康の增進
三百錠一、八〇 千錠五、四〇 (甲子會各地藥局藥店に有り)
發賣元 株式會社 中嶋盛商店 大阪市道修町三 東京市室町二 神戸市南仲町

古い歴史 新しい製品
スワン 万年筆

大阪市東區南久寶寺町一 株式會社 西村福松商店

NISSEN
「日染」錠 ポレオン
理想的二基劑
治療の要諦 化膿菌に起因する諸疾患に對し劃期的治効を顯はれてゐるズルホンアミド劑の使用に當つて化學的純度高きものを撰定することが治療の要諦であります。
製法特許のポレオン「日染」は吾社獨特の方法に依り製造せられたる二基ズルホンアミドの純正化學療法劑でありまして內服に依り左記諸疾患に對し的確に奏効するのが特徵であります
適應症 化膿性 婦人科疾患 齒槽膿漏 中耳炎 扁桃腺炎 急・慢性淋疾
包裝 二〇錠 一〇〇錠
あらゆる化膿症に
製造發賣元 日本染料製造株式會社 大阪市此花區春日出町
一手販賣元 株式會社 稻畑商店 大阪市東區順慶町二丁目
P-183

特種動物ホルモン精膽藥

心臟・胸・胃の抗病ホルモンを增强する
救心
麝香、犀角、熊膽、牛黃、眞珠外數種を配合した『救心』は、內臟への同化が早く、獨特の綜合藥理で病因から手當し、血行と抗病ホルモンの分泌を旺んにして、芯から丈夫にするので評判ですから、御試しアレ。
●心臟の病で苦しむ人
●肋膜や肺のよくない人
●胃弱で食慾の進まぬ人
●ね汗で夜分ね苦しい人
●心臟脚氣で苦しむ人
朝夕一粒
(藥價)一週分二圓 二週分三圓五十錢 三週分五圓。藥店及びデパートにあり。「手當の美本」進呈中
東京市京橋區西八丁堀三丁目二
申込は 救心本舖 電話京橋二〇一番・九〇四番 振替東京七二一六番


現代 十月號
大東亞建設の地政學的考察…小牧實繁
改曆の急務(大東亞曆制定の提唱)…荒木俊馬
座談會 教育の建直し 海後宗臣 平塚益德 伏見猛彌 田中□□ 前田一
▲文化の簡素化と教育の簡素化…阿仁三郎
▲スエズ戰略論…匝瑳胤次
▲大東亞人口の性格と問題…美濃口時次郎
▲比島人の政治能力…村田省藏
創作 昭和國民史(130枚)緒方久
▲世界史的人倫の形成…新開長英
▲南方に於ける新農村建設…黒田秀博
▲米國民は目が覺めたか…J・B・レストン
轉廢業の對策 豊田雅孝 深見義一 三木武夫
現代思想の批判 佐藤通次 齋藤晌 小林元 磯部忠正

價八十錢 大日本雄辯會講談社

學生鳥人、大陸の空へ
四日、新京訪問の壯擧

【東京電話】滿洲建國十周年慶祝の秋を飾る滿洲國航空の精鋭の日本訪問に答へてこの度大日本飛行協會の肝煎りで學生の新京訪問飛行計畫が決定、二十八日同協會から發表された

學生の渡洋飛行は今度が始めてのことで來る十月四日羽田飛行場を出發渡洋飛行を決行して颯爽大陸の上空に祝賀の翼を輝かすことになつたが、晴の壯擧に參加する學生鳥人は十一名で航空期間は約十五日間第一日は福岡で、第二日は平壤まで第三日新京着陸、復航路は往航路の逆コースをとり十四日新京出發同じく第三日目（十六日）に羽田に歸着の豫定である、使用飛行機は九五式一型練習機（天風式一基）九機でこれに馬力二二〇キロ時の雙發高等練習機（九八式二基）に指揮者佐藤進少將以下六名が搭乘編隊となつて飛航指導監督をする

晴れの訪滿學生たる人は篠原次郎（明大）北村哲郎（慶應）海津康夫（立大）吉井賀男（關學大）一山光男（關大）岡山巖（同大）齊地耕作（立命館大學）田川專之助（三重高農）唐澤文一（名古屋高工）武岡輝彦（東北大）岩岡顧三（九大）の十一名、指揮機の操縱者の一人で往年の學生飛行界の雄だつた古川原氏（早大出身）は毎日羽田で合宿訓練中の學生達とゝもに日夜出發準備を急いでゐるが廿八日午後飛行協會でつぎのやうに語つた

私達の學生時代には待し得なかつた渡洋飛行を學生のみでやれる今の諸君は幸福です、皆の毎日の張切りぶりには感激してゐますが、幸ひ一同健康にめぐまれてたゞスタートの日を待つばかりです、訓練は三十日まで行ひます、將來の學生飛行界のために經驗となり非常に貢獻することが出來ると考へてゐます

英魂待つ九段へ
十一日、晴の出發
待侘ぶ半島の遺族

赫々たる勝利の榮譽に輝く九段の杜に、靖國神社の秋の臨時大祭は新祭神一萬五千餘柱の英靈を仰ぎ、來る十月十四日の招魂式にひきつゞいて十五日から廿日迄の六日間、大東亞戰下一しほ意義ふかく執行、半島からも京城、西大門、半島人軍屬ら七十一柱の英魂が今回護國の神として新たに合祀されることとなり、譽れの遺族はわが子、夫との無言の對面の日を待ち佗びてゐるが、軍人援護會朝鮮本部ではこれら遺族部隊のために參列日程の作製を急いでゐたが、英靈一柱に對して遺族二名を參拜させることとし、このほど京城出發を來る十月十一日朝、釜山集結を同日夕方、十三日夕刻に東京着と決定、京城釜山間は特別車輛、下關東京間は臨時列車で靖國の社頭に額ふこととなつた

軍人援護の功勞者を表彰

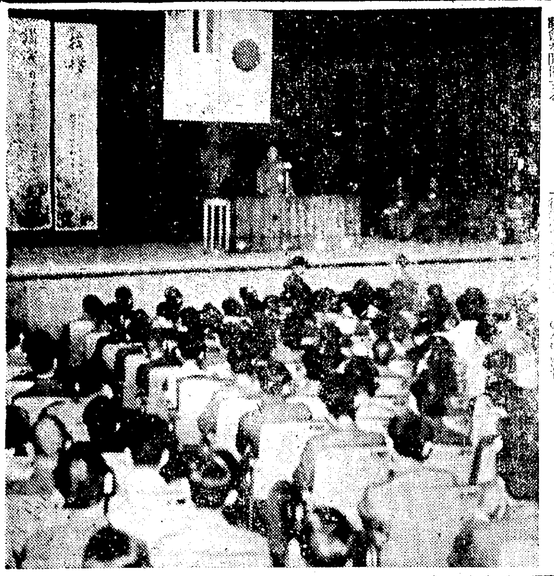
【東京電話】來る十月三日から八日まで全國一齊に展開される軍人援護強化運動期間を前に軍人援護會では軍人援護に功勞顯著な隣組と銃後奉公會を道府縣の推薦に基いて表彰することとなつた、隣組の表彰は今年で二回目であるが、銃後奉公會は今回が最初でこの榮ある表彰を受ける隣組は東京市日本橋區段町隣組第十三組以下四十三組、銃後奉公會は東京市深川區銃後奉公會以下四十六會で表彰式は強化運動の第三日十月五日午前九時半から東京九段軍人會館で行はれる

なほ式後午後一時から北海道、東北、關東、北陸、東海の東部ブロックの代表者が參集、眞心こめた軍人援護の體驗を互に語りあふことになつてをり、近畿、中國、四國、九州の西部ブロックは六日午前九時半から同樣懇談會を開催する

けふ午後入城
內地各大學の視察團

朝鮮奬學會では內地に學ぶ半島學生少年たちの指導訓育に當つてゐる各大學職員に半島の現實を見せて一層その教化陣の實を擧げようと『內地大學職員朝鮮視察團』を組織、去る廿六日東京を出發、二週間の豫定で鮮內各地を視察の途に上つたが、釜山、慶州を經て卅日午後二時着〃あかつき〃で入城する、一行の氏名は左の通り

引率者朝鮮奬學會主事村山智順氏▲慶應學生主事今泉孝太郎教授▲日本大學教務課長小池懷淳▲中央大學庶務課長若林勝太郎▲東京農大學生主事富谷幸雄▲日本醫科大學福士政一教授▲上智大學生徒監鹽須金太郎▲明治大學學生課長藤森達三▲東洋大學吉田孝一教授▲早稻田大學教務課長小澤福一▲大正大學學生主事林海▲專修大學教務部長坂由三郎▲駒澤大學備藤卯應教授▲立教大學學生主事岡部三郎太郎諸氏



寫眞＝ゆうべ盛況の滿洲開拓の夕＝壇上は齋藤少佐

〃大地の戰士〃に感謝
ゆうべ、開拓の夕盛況

滿洲の曠野を開拓する傍らわが北邊の護りに磐石の防衛陣を布いて健闘する開拓戰士の中、わけても半島開拓民の尊い勞苦を感謝、認識させて開拓政策の強化に寄與しようと、[illegible]本社後援による〃[illegible]の夕〃は二十九日午後六時から府民館で開催されたが、二千聽衆が場內ぎつしり詰めかけ、先づ司政府[illegible]が挨拶を述べ

黙々として滿洲の野に土と組んで食糧增産に勵む開拓民の勞苦を知るべきだと拓士への認識を強調して講演に入り『日滿不可分より觀たる滿洲國の開拓に就て』と題して關東軍報道部齋藤少佐は軍事、産業各方面から北邊に挺身奉公する開拓民の勞苦を語り北方防備に重要な役割を果しつゝある開拓民の努力について熱辯をふるつた、次いで『大東亞戰爭完遂と滿洲開拓政策』と題して滿洲國開拓總局長五十子卷三氏はわが新農村政策と滿洲開拓との相關性を說き、大東亞共榮圈確立へ開拓民の果す使命の重大を語つて開拓政策の緊急性を說いた後、滿映ニュース劇に『開拓點描』『逞しき草原』等の映畫を上映、滿映俳優葉苓、曹佩議、曹作光らの歌謠、舞踊等の餘興があつて盛會裡に同十時ごろ閉會した

民族協和の確立へ
開拓民こそ中核體
北邊、斯くて固し

齋藤少佐講演要旨

抑々十年前の滿洲事變こそは實に世界情勢の一大轉換機であり、世界新秩序建設の發端であり、序幕であつたのである、之に依つて支那事變は生れ歐羅巴大戰は勃發し更に大東亞戰爭へと進展しつゝあるのである、即ち今や、世界は擧げて其の好むと好まざるとに關らず自ら歸着すべき所に向つて驀進しつゝあるのである、而も世界新秩序建設といふ大舞臺の序幕をなしたる滿洲國が、世界にその成立とその將來を否定したる所謂『リツトン』報告をして、躍進十年史に未だ其例を見ざる開發、發展の前に完全に其の不明と蒙昧とを曝け出さしめ今も尚燦然として輝く北斗星の如く、序幕は依然として序幕としての役割を果しつゝある事は、實に、八紘一宇の皇國の精神こそは萬邦をして其の所を得せしめ、共々に天壤と共に窮りなき發榮の實を擧げしむる基調であり根基である事を如實に物語つて餘りありと言ふべきではないか、即ち滿洲國の建國こそは正に大陸に於る八紘一宇の大精神の發露であり顯現であるとはつきり言へるのである、さればこそ 皇帝陛下再度の 御訪日の機會に新京に建國神廟を建てさせられ天照大神を建國の元神に御祭り遊ばされ國本を惟神の道に奠めさせられたのである、之全く滿洲國の建設と興隆が 天皇陛下の御保佑によるものであり、この事は同時に 天照大神の 神庥によるものである事を皇帝陛下が深く御感得遊ばされて居られるからであつて更に今回帝宮內の建國神廟を造營あらせらるゝため、御造營地を新京郊外隨一の幽邃勝區の地たる[illegible]畔に御治定に相成り陛下と御共に四千三百萬民衆親しく御奉仕申上げ得る如く御配慮遊ばされた叡慮の程只々恐懼感激に堪へぬ次第である、前には去る三月一日の建國記念日に下し賜つた詔書に

『爾有司衆庶、亦咸な朕が心を以て心となし、忠誠事に任し、勤勉業を治め、上下相和し、萬方相協へ、創業より以て今日に至るまで、終始一貫、奉公其の心とする所を畝き、其の志とする所を勵まし、身を大東亞聖戰に献じ、親邦の天業を翼贊し、以て報本の至誠を盡し、力を國本の培養に努め…』

と仰せられ、帝國に對し日滿兩國の關係を極めて明白に御示し遊ばされたのである、又更に 先程申述べた建國神廟御造營地を、親しく御檢分の砌り、便殿を設くる事を堅く御辭退遊ばされたる事は、恐れ多き事乍ら皇帝陛下が 如何に 建國精神の最高の具顯者であらせらるゝかを明白に拜察し奉り得るのである、即ち日滿一德一心不可分の關係たる紐帶は 天皇陛下の大御ひかりを受けて皇帝となられ 天皇陛下の大御心を 心として而も 天皇陛下の、大みたからである日本臣民をその構成分子の中核とせる四千三百萬滿洲國民を統べさせらるゝ處にあるのである、而かも皇室、帝室の御敦睦の如何に濃やかにあらせらるゝかは次に申述べる若干の謹話によつても明かであつて只々感激の極みと申す外ないのである、畏くも皇帝陛下第一回の御訪日の砌り、皇太后陛下の詠ませられた御製

我をしも御母の如くおぼしつる その御心のしたしまれつゝ

若松の一本へもる心地して 末たのもしき春の庭かな

この御製を拜し更に皇帝陛下御歸國の思召を以て特に滿洲國の氣候風土に適する櫻桃、トド松の苗木を御贈り遊ばされたる御優しき皇太后陛下を、實の御母君の如く皇帝陛下が御慕ひ遊ばさるゝも誠にさもあらうと下々の吾々にも拜察し得る所ではないか、更に[illegible]あらせらるゝ事を御含へ申上げたる實 天皇陛下には皇帝陛下の御仁慈の 程を 御感嘆遊ばされたる後樂邊に對し 皇帝陛下の 御慈謙をのみ斯念し奉るべき臣民としては一日も早く帝宮御造營に心深く又過般張國務總理が謝恩大使として東上 天皇陛下に拜謁の砌り畏くも 天皇陛下には皇帝陛下御日常の 御生活に就き 御下問あらせられたるに對し張總理は皇帝陛下が 現在の帝宮が 御手狭にて御不便なる事と而かも一方時局柄帝宮御造營の儀を御差止め[illegible]べきに非ずやとの御言葉を拜し總理は感涙に咽んで御前を退下したとの事である、大御心の廣大無邊なるに感激致すと共に如何なるものにも比し得ぬ此の御美しき 皇室、帝室の御親交こそは確固たる基礎の上に日滿兩國の進むべき發展を信念付けられる次第である、換言すれば嘗て我々が、自由主義華かなりし時代に學窓に學んだ西洋流の土地と主權と人民との構成により或は民族或は階層の相剋の下に生産され創造せられたる國家とは根本より建國の本義を異にするものなのである、更に又滿洲建國の本義と躍進十年の過程において我々が最も誇りとするものは世界の如何なる國家においても實現し得ざる例なき國家理想即ち民族協和の確立達成である、民族自決の旗幟の下に、雨後の筍の如く獨立したる、前世界大戰後の少數民族國家が、僅々十年にしてその國家生命を絶たれたるに對し、滿洲國が同じく十年の經過に、古今未曾有の發展を遂げつゝある事を思へば、茲に更めて御稜威の偉大と先覺の炎明とを思はざるを得ないのである、蓋し民族協和は單なる民族相互の妥協でもなければ安價な感傷でもない、飽く迄も我々日本民族が 大御心を心として民族相互の、切磋琢磨の中核となり、相倚み、相勵まして滿洲國の悠久永遠なる發展に貢献し、相携へて國防態勢を強化すべき共甘同苦の精神の涵養顯現にある、さればこそ四千三百萬民衆の大半を占むる滿系農民層における中核であり、指導者である開拓民に對し、滿洲國における民族協和の確立達成の大使命が賦課せられてをるのである、優秀なる日本民族が彪大なる滿洲の土地を開拓し原住民と相携へて國力の發展を圖つて行く姿こそ民族協和の根底をなすものと言ふべきである、就中日本精神を最も純眞無垢に體得し、理想と熱誠に燃える意志の人實行の人を多く包含する義勇隊開拓團に我々は多大の期待と希望とを寄せるものである、蓋し民族協和は理窟でなく實行である、妥協でなく指導性の發揮である、代償なき献意と熱意と愛情の上に立つたる日本精神の發露である、我々日本人が 大御心を心として眞の日本人らしさを發揮する限り、民族協和は極めて易々たる事であり、求めずしてその中核的指導的地位を保有し得るものである、現在滿洲國に對し高度に要請せられつゝある農業の[illegible]以上申述べたる心構へを[illegible]開拓民に其の鍵を握られてゐると申しても過言ではない、更に又日滿不可分關係の現實として日滿議定書に基く共同防衛につき些か申述べ度いと思ふ、此の共同防衛の內容は、單なる軍事同盟ではなく兩國の軍事、政治、經濟、外交等一切の部面に對する脅威の共同防衛であつてこのやうな廣汎な共同防衛は、世界何れの國にも例を見ないのである、如何に日本が、關東軍が黙々として共同防衛の責務に猛進を累ねてきたか又今もなほ累ねつゝあるかは、一は以て建國十年の滿洲國の實績と、他は以て北邊に對し一抹の後顧の憂だに與へずして大東亞戰爭を遂行せしめつゝある現實が、最も雄辯に物語つて餘りなきものと信ずるのである、黙々北の護りを固めつゝ物心の一切を擧げて日本に寄與し以て大東亞戰爭の目的完遂に絶對無條件の貢獻をなすべきは實に大東亞戰爭の勃發に方り皇帝陛下の下し給へる時局に關する詔書に明示せられたる、正に現下滿洲國國策の基本である、茲にも、滿洲國における開拓民に負荷せられある日滿不可分關係の一紐帶を擁得すると共に今次滿洲開拓政策第二期五ケ年計畫要綱が大東亞戰爭勃發にも拘らず日滿兩國一體不動の重要國策として、前に基本要綱に定められたる、二十ケ年百萬戸計畫を飽迄踏襲し、而かも東亞防衛における北方據點の強化を、民族協和の確立達成と共に重點の一つに取上げられてをる意義を感ずるのである、蓋し入植、定着せる開拓團は平時に於ては關東軍將兵にとつて最も身近な郷里であり軍自活の爲めの補給源の一端を擔ひ更に有事の日を思へば警備、輸送補給等一切の後方施設後方勤務に直接的協力を期待し得るのみならず民度民族性よりして動搖し易き國內情勢に對し最も信頼すべき防衛戰士としても多大の期待を懸けらるる事は當然である、而もかうした條前に述べた共に土に親しみ共にみのりの喜びを分つ民族協和の中核的地位を 之等開拓民が確保して居つたならば 正に軍の後方は 一切を開拓民に託して安んじて 軍は 其の所期する所に向つて 全力を 傾注し得る事となるのであります、更に進み將來を考へる時、開拓政策の膽劍なる遂行は 一は以て滿洲國に於ける關東軍の人的物的自給自足態勢を確立すると共に、所謂『北人南物』の 皆の如く最も良く鍊成せられたる優秀なる大和民族の補給地たらしめ得る事を想ふ時、大東亞共榮圈完成の爲その北邊鎮護の重大なる因子をなして居る事を痛感する次第である、即ち一口に云ふ日滿不可分も以上申述べた如く單なる觀念的、形式的不確實なる基盤の上に立つて申されるのではなくして信念的、實質的に極めて明澄にして神嚴、高邁にして強靭なる基盤の上に相倚り相契られたる、字句通り分たんとして分ち得ざる紐帶に結ばれた現實の姿を申すのである

銃後の戰果だ
刈らう！

◇……皇軍の猛進擊にも似てすくすくとのびた稻穗、大東亞戰下稔の秋を迎へて半島農村は食糧增産の掛聲も勇ましく今が刈入れの眞つ最中だ、豐に稔つた稻穗はこれ銃後の戰果〃半島の〃で[illegible]ある◇…都會を除く地の農村の國民學校兒童達は手に手に鎌をとつて部落總田の仲間入りをし二千七百萬石刈取りに協力してゐるのだ、いざ刈らう、增産の唄も高らかに【きのふ京城郊外にて】

兵站基地を視察
總力研究所員來る

內閣所屬總力戰研究所員の鮮滿民情ならびに工場等銃後生産陣視察團農林省事務官伊藤嘉彥、第四高等學校教授金河博、外務事務官山津喜備、陸軍主計少佐熊谷卓次、北支軍囑託尾田定顯、山下汽船社員添野壽一、日本發送電社員渡邊一郎氏等七名は同所員鵜雄一氏に引率されて廿九日午後二時着（廿五分延着）〃あかつき〃で入城、直ちに朝鮮神宮に參拜、小磯總督、田中總監を訪問、宿舍朝鮮ホテルに入つたが、一行は交るぐ次のやうに語つた

朝鮮は全く內地と變りませんねわれくは去る四月入所しましたが明春三月で修業を終へるわけです、これから躍進半島の各生産部門の逞しい活動ぶりをみ牡丹江を經て滿洲に入りたいと思ひます、今度はホテルで丹下警務局長の招待にあづかり、朝鮮の諸事情を拜聽卅日は仁川一帶の工場地を視察して一日咸興に向ひたいと思ひます、歸京の上はこの眼で見た生きた大陸の諸般事情を土臺として大東亞共榮圈建設に邁進努力したいと思ひます

健脚の三浦翁
名古屋到着

【名古屋電話】盟邦滿洲國の建國十周年を慶祝して新京まで走り抜くかつてのオリンピツクマラソン選手三浦彌平氏（六五）は去る十八日明治宮城前を出發して以來東海道をひた走りに走り一日平均卅キロの驚嘆たる健脚振りを見せて廿九日午後三時卅分熱田神宮に到着、神前に壯途完遂の祈願をこめて同夜は名古屋に泊つた、なほ今卅日は市役所を訪問の上午後一時次のコース四日市に向け出發する

しつぷ デルモライツ

濁流に飛込み救出
〃愛馬の勇士〃を表彰

〃馬を愛しませう〃と愛馬精神の昂揚が叫ばれてゐる折から京城師團獸醫部ではこのほど管下各部隊から兵舍內に咲いた愛馬美談をあつめ、献身愛馬に盡した兵士たちを表彰したが、この表彰を受けた兵士たちは演習中濁流に落込んだ愛馬を見事救出した○○部隊須藤隊の兵士たちをはじめ、入營の際近隣の人々から贈られた餞別二十餘円をそつくり軍馬飼料の購入費に寄附した○○部隊石橋數馬一等兵、その身は病に冒され陸軍病院に入院、人事不省に陷りながら愛馬の身を案じて囈言にも愛馬の名を呼び續けた○○部隊谷地政市一等兵など左の十七名でいづれもその身を挺して愛馬に盡した明朗な愛馬精神には師團獸醫部でもすつかり感激してゐる、このうち濁流中の愛馬を救出した須藤隊の麗しい愛馬物語はつぎの通りである

去る八月九日○○部隊須藤隊が○○方面に耐熱行軍を行つた際である、炎熱を衝いて同隊が○○河に達すると折からの干潮に○○河の潮流は矢の如く濁流渦を巻いてゐた、同隊は數隻の渡船を利用して渡河を開始した、この時軍馬〃夏安號〃が船の動搖に驚いて濁流に飛込み泥濘に足を踏入れ[illegible]溺れようとした、これを眺めた馬係下士[illegible]村伍長と獸兵森上等兵は直ちに身の危險も忘れて泥濘と濁流に飛込み、そして〃夏安號〃の手綱をしつかりと握りしめ腹部まではまる泥濘の中で必死の努力を續けながら漸く〃夏安號〃を驗してこれを見事救出したのであつた

なほ表彰を受けた兵士たちは次の通り

朝鮮○○部隊上等兵古瀨榮、上等兵奥村民次郎、一等兵傍島光雄、一等兵新家種次郎、須藤隊一等兵不殿榮一郎、二等兵野中明春、上等兵中村米藏、上等兵赤木月美、上等兵北村茂、一等兵中嶋一馬、兵長大久保安雄、一等兵岩本奉己、一等兵谷地政市、一等兵石橋數馬、軍曹柳原啓二、兵長川尻三郎、兵長青木丈夫

秋作て百（公）斤 七百五十圓の 藥草 日本農藥研究所

奥さま 毎月の消耗品 さんぽん
綿花は貴重品です…毎月の生理日のお手當は 特殊の纖維で造つた脫脂綿が重寶がられます。
簡便で衛生的 携帶に便利 四十五錢・一円

小兒科內科 横山醫院 醫學博士 横山久衞 電話東局二二一六 入院應需

竹製レール

趣味と國防 捕鳥カスミ網 カタログ御申越次第進呈 名古屋市中區宜町一 東海製網株式會社

日本生命東口入 皮膚泌尿 性病科 醫學博士 渡邊晋 電本894

頭をよくせよ 昭和學會

讀書の秋 東芝國民スタンド マツダ明視スタンド マツダランプ直營 京城賣店 京城府本町二ノ一〇六 電（本局）4355

電機完全修理 發電機、電動機、變壓器、並ニ各種電氣機械器具 極數變換其ノ他改造製作ニ應ズ 朝鮮電機企業株式會社 京城府黃金町四丁目二六 電話本局五四三三

鐘紡新製品 芦ホール紙 芦・茶白・片茶・片白 各種四〇オンス・二〇オンス 朝鮮一手販賣店 京城府南大門通一ノ三三 谷川商店 電話本局（2）2048・3700・5335

大成木材工業株式會社 京城本社 仁川工場 朝鮮木材工業株式會社

馬車 乘合馬車・自家用馬車・配給馬車 御照會乞上呈書積見（各種在庫あり御高覽を乞ふ） 發賣元 合名會社 合成工作所車輛部 京城府南大門通四ノ六八 電話（2）六八二八番 製造元 合成工作所

規格一級品 ダイカ バニシング クリーム 第一化學興業所

防空器材の御用命は 玄洋商事へ 京城府黃金町二 電本②二九五五

御用達 山西家（和泉町）牧家（三坂通）ニシヤマ葬儀社 電話（本）251

父德山元康（洪淳模）儀豫而病氣中の處養生不叶九月二十八日午後四時十分死去致候條生前の御交誼を拜謝し此段御通知に代へ謹告仕候 昭和十七年九月二十八日 京城府[illegible] 男 德山嘉一 親戚 友人一同

求人公告 一、求人者 旭硝子株式會社 一、就業場 旭硝子株式會社清津工場 一、採用條件 咸鏡北道清津府 清津職業紹介所

わかさ 自宅無代新療法進呈

勞務者募集 京城職業紹介所

下痢に 下痢 エキリシン錠

解散公告 右北鮮油脂工業株式會社ハ昭和十七年十一月二十日解散シ清算開始セリ 債權者ハ當清算人ニ申出デラレ度 京城府古市町四十三番地 北鮮油脂工業株式會社 清算人 淺野豐造

株式名義書換停止公告 朝鮮東亞貿易株式會社

京城版

北鮮ものを王座 やがてどつと入荷 百萬府民に嬉しい報告

味覺の魚だより

食慾旺盛な味覺の秋、百萬府民の台所に賄る中央魚卸賣市場の魚信は最近ずつと出廻り不振をみせてゐたが廿八、九日頃からは一日平均七千貫近くが順調入荷、現在何といつても北鮮物が主で、咸南サヨリのハシリが先づ姿をみせた、來月中旬から、本格的漁期に入る筈で旬との見込み

季節物のカキは元山生産が十月の乘り切つたイワシ、サバ、ブリなどの大衆魚、山看板ともなれば一時にドツと大量入荷されるだらう早くから入荷をみることにならうなほこの外南鮮物としてはサワラ、コノシロなどが多量に入荷いよいよこれから秋魚の最盛期に入れば出荷状況も二割程度よくなり、一日平均八千貫は入るだらうとの見込み

物を言ふ腕章 青果の闇に封じ手

日常物資の円滑な配給調整に檢察當局が街頭進出を行つて違反者を摘發檢擧注目をひく折柄、今度は日常家庭の台所に直接大きく響く『野菜の闇』に對して檢察陣の鋭い眼が光り街頭の小賣商人に對し一齊取締りの手が伸べられるが『家庭の奥さん方も遠慮なくどしどし違反者を申告して下さい、善良な消費者に對しては決して御迷惑はかけませんから』と廿九日京城地方法院伊藤檢事は語つたが現在府内の業者は京城青果小賣商組合に屬する約二千名がをりかねて業界自粛のため『腕章佩用』の案を練つてゐたが愈よ來る十月十五日を期して實施をみることとなつた、同時に業者は貼付の證明書を所持せしめることゝなり不正業者の絶滅を期することゝなつた、闇取引、陪目違反を取締る以外に腕章無き業者は企業許可令違反者と見なし斷乎取締りをみるとの檢事局當局の意向である

伊藤檢事談＝從來買つた者も賣つた者も罰せられるといふので申告を忌避した向もあつたやうだが良心的な消費者を決して罰するやうなことはせぬから昨今特に目に餘る青果小賣業者中の一部悪質業者を發見した際は遠慮なくどしどし申告してほしい 來る十月十五日から業者は警察署單位に番號入りの腕章を着くことゝなり本人の寫眞も携帯させることゝなつたので不正防止にいちだんと役立つことゝなる、中央機關だけでは到底取締の徹底は期し難いので各派出所駐在所でも經濟事犯を摘發するが一般家庭の主婦もこの際率先協力して若し不正業者を發見の際はどしどし申告して下さい

京城女子商業開校記念日

半島實業界に優秀な職士を贈り續けてゐる京城女子商業學校では、女性を相手に敎育戰に挺身すること十七ケ年、血の滲む指導を續けてきたが、廿九日が恰度十七周年記念日に當つたので、同日午前十時から同校講堂で光山校長をはじめ全職員、生徒、父兄多數の參列の下に表彰式を盛大に行つた、同日は十年勤續職員の表彰も併せて行ひ學園の隆盛と職員の勞苦を犒つた

競馬と合百師

◇…京城の秋季競馬も一段落つげ十月一日からまた競馬が開かれます

◇…競馬場に蝟集するファンの中には飛んだイカサマ連中もゐて『馬事報國』を念願する一般入場者の迷惑をかつてゐるが

彼等は馬券は買はず馬の番號に賭ける『合百戰術』に浮身をやつし風紀を亂してゐた

◇…去る廿六日には東大門署員の一齊檢擧を喰ひ昌信町六五一崔興泰ほか四十二名イカサマ連が檢擧され

◇…『世の中にウマイことばかりはないもの』と嘆いてゐます

養父の靴を盗んで飲む

東大門署では忠北生れ李在源(二〇)を詐欺取調中であるが、李は去る十二日釜山刑務所を出獄して上城、鍾路五の一八九實父李殷一氏の養子縁組になつたのを奇貨に去る十四日午前十一時ごろ養父の短靴一足(時價五円)を窃取販賣して遊來町の酒屋で飲色の夢に耽けてゐたもの

狂犬豫防注射

龍山署衛生係では狂犬防止に萬全を期して狂犬豫防注射を廿日午後二時から龍山署・龍崎町・三角地南派出所で十月二日に東部廳町、漢江通、大興町各派出所でそれぞれ施行する

戰捷大般若經祈願祭

府内往十里生駒山においては十月一日午後一時より皇軍の武運長久ならびに戰捷大般若經祈願祭を執行するが、當日は一般參拜者に總本山より軍中守の授與がある、なほ恒例の餅撒き行事と接待がある

食報本町中隊初の體錬會

來る十月四日午前九時から府民會場で京城食糧報國隊本町中隊第一回體育錬成會開催、二百名の隊員は數十種の綜合體育訓練に秋の一日を過すが本町署からも多數の來賓が參加する

明治町町會員金剛山を踏破

明治町々會員三十名は體位錬成の金剛山登攀を行ふが、婦人會員多數も參加、來る十月三日午後十時出發六日歸城する

有難う街の先生 國語普及に半島婦人

文盲退治に挺身する半島人一家の麗しい話、安國町國語講習會は去る五月から開始され國語不解者卅餘名を集めて、光明の道へと國語の普及に努めてゐるが、このことを知つた同町一六〇自動車附屬品商三浦泰元氏は、京畿高女を卒業した愛女淑子さん(二〇)と女子醫專在學中の姪蕾美枝さんに相談し〃我が家が率先して半島婦人を指導しませう〃と皇民教育に乘出し、三人家族で毎日午後七時卅分から二時間婦人を相手に〃アイウエオ〃を敎へ、皇民教育に挺身して〃街の先生〃として町内から非常に感謝されてゐる

小切手を盗み高飛び失敗

明治町三の七九李啓享は新設町一三二の七一柏村忍氏の長男吉明(一七)をそゝのかし、父親柏村氏の取引する漢城銀行東大門支店の五百四十円の小切手(六三三五號)を持出して満洲へ高飛びする一歩前に京城驛で東大門署員に取押へられた

老人服毒自殺

崇仁町二五七林(六三)は廿八日午前六時卅分頃自宅で毒藥を飲んで自殺を遂げた、原因は平常から一人の子供もなく頼るところのない老身に悲觀したものと見られる

親子揃つて赤誠

府内武橋町二四衛生業崔錫揚さんの妻楊淑英さん(三〇)は中華人には珍しい模範愛國班員だが、平素大事にしまつてあつた金指輪四箇、耳飾り一組を廿九日本町署に持參『献納ねがひます』と寄託し、また息子の崔錫弟(九)君も錦貨五円六十錢を献金した

陸海軍へ献金 本社へ寄託

京城府本町五丁目三六香川ハツヱさんは父香川八郎氏の忌明に際し金百円を陸海軍へ國防献金として廿八日本社に寄託、また本町五丁目町會へ金百円、大日本婦人會本町五丁目分會へ五十円、本町五丁目第一區愛國班へ金五十円を寄附した

忌明献金 元町一ノ一二〇中西末男さんは長男久幸君の忌明に際し廿九日百円を國防献金として龍山署に寄託した

國防献金 岩根町四八鄭徽讃さんは廿八日龍山署を訪れ三円を國防献金として寄託した

日婦町分會結成 大日本婦人會大興町、鹽里町分會の結成式が廿七日午後三時から龍江國民學校講堂で擧行された

病軀を押して指導 尊し、僧侶防訓に殉職

持病に鞭打つて防訓に參加、無事任務を果したが、過激な疲勞を無理したゝめ、尊い殉職を遂げた僧侶指導員の話がある……回基町一〇九蓮花寺僧侶德山豊水氏(六〇)は『念佛を唱へるだけでは御奉公とは申されん』と同町方面隊警防指導主任として愛國班員の指導訓練に献身的な活躍を續けて來たが、このほど町内の訓練の際にも重い病軀を押して參加、責務を果したが過勞な疲勞にバッタリ倒れ病勢は悪化、廿四日午後四時十五分遂に不歸の客となり、念佛の陰に咲く銃後奉公美談として町内の感激をかつてゐる

文化 文藝政策私語 (2) 金村龍濟

善良で怯惰な人々の間では、文藝政策とか文藝統制とかいふ呼びが早くから起つたのは當然のことであつたらうと思ふ。だが、我國の文藝政策なるものが、西歐のやうに法規化することによつて實行されるには至らなかつたのは喜びであつた。そんな必要が全く解消されたといふ意味からではなしに、文壇の自治(自覺的秩序)の方法や、作家の自己潔癖によつてなされて來たし、その方法において更に徹底強化されるであらうことを信ずるからであるのだ。

このことは實に重大な意味を持つわりがいことである。所謂は我々が日本の文學者であり、東洋の文學者だといふことに由るのであるが、全東亞への[illegible]が、西洋的な文藝政策を信用しないまゝ、文學上の大方針[illegible]

して來たのであつた。これが指導いのである。

元來が『政策的』といふものは日本的なる方法論ではないと云へるであらう。我々の政治も詩文學も日本人の眞心の表現である。政策ではなく本務である。我々の眞心からほとばしる虹のやうな愛國の氣概が、國民文學の大道だからである。現實に又永遠に……。だから、世に謂ふ文藝政策論者は『すべからず』の消極性から前進してもつと建設的な積極性を、新しい文藝運動として企畫すべき『文藝政策』をよりよく發展せしめるやうな、文化的設備機關を奨勵すべきであらう。

とはいふものゝ我々の國民的良心と、日本的叡智と、東洋的寛容さにおいてでも、いな、その立場においてこそ許すべからざる非國民的文學者に對しては、厳しい文學的批判と監視が必要なのはいふまでもない。これはあくまで文學擁護の名において然りである。そしてなほ反省なき精神病の作家に對して、今日の經濟犯以上の斷罪主義の國法も發動して然るべきであらうが、これは文學圏外のことだからどうでもよい。

國風會選歌 遠山英一選

『時局詠後』 吉原 重子
五とせもつゞくいくさにつかれしらぬみつ穂の國の民ぞ[illegible]

佐藤 政子
おほ[illegible]ふしなびくいで[illegible]ぬかむ

杉本 一
年々きまよふ雲をはらひて世の中をすめのこゝろにかへしてしかな

竹村 輝男
仇の國くやぶらむためて築くしら[illegible]あけん日こそまたるれ

吉田萬亀子
うつしうへる大和撫子南の島に榮えゆかなむ

中島 康信
南の島の民草もなびきふしけり君のみいつに

新映畫評 〃空の神兵〃 壓倒的作品

◇…日本映畫作品『空の神兵』七卷

今次の大東亞戰でメナドやパレンバンの奇襲作戰に參加して多大の戰果を收めたわが落下傘部隊が如何にしてかかる技術を修得したか、どんな訓練が必要であつたか、この映畫は大部分を同時錄音によつて陸軍の落下傘部隊につき訓練事情をよく描いてゐる

◇…先づ入隊式にはじまり體操、銃劍術から高所の飛降り演習に地上落下訓練を經て、落下傘塔を利用した降下豫行訓練の順にその過程が紹介され觀る者をして手に汗を握らせる迫力感を與へるが、數ある訓練の中でも降下口から烈風に身を曝して風壓に耐へるところなど慄に息詰るほどである

◇…その數多いスリルとサスペンスは、どんな劇映畫もこの一齣には遠くおよばない。降下直前まで傘の點檢に心を配る教官の思ひ遣りにも頭が下る、果敢な降下後の戰鬪状況で結んでゐるが、生死を超えた落下傘兵の敢鬪精神には必勝日本の强さと思ひ合される、渡邊義美の演出、川口、瀧田の両撮影はいゝ仕事だつた

戰傷勇士慰問と遺家族援助 梨花高女の奉仕

十月三日から一週間全國に開かれる軍人援護強化運動週間を迎へて梨花高女では銃後の女學生として出來ることなら[illegible]期間中は龍山陸軍病院を訪れ尊い戰傷勇士を良心から慰めると共に西大門方面の同校附近にある遺家族にもいろいろと手助けを行ふことになつた

在東京美術展

既に四回の作品展を開いた在東京美術協會では十月一日(木)から十日まで總督府社會敎育課の後援を得て第五回展覽會を總督府美術館に開くことになつた

今度は會員の作品のみでなく先輩及び中堅作家の特別出陳もある綜合展なので秋の美術界に一つの話題となるだらう

不連續線 闇取引

利益を求める心は、人間に共通の心理であるといふよりも、動物に通有の本能である。

それだからといつて、法網をくぐり、自分以外の人たちの標準を見越してまでも、なほ儲けようとする行爲が許される筈はない。

闇取引は、賣る者にも買ふ者にも責任があるといはれるが、このことは、法理論や机上論だけで律し去られるものではない。

需要者が注文しても、たやすく持つて來ない。隠れて嬉しに運んで來るのはよいが、それがびしよびしよに濡れてゐるのは論外で、一束廿五円の葱なら、露に濡れると卅五円の目方になると聞く。

嘘は、正に動物の行動である。

全朝鮮寫眞聯盟 第九回朝鮮寫眞展覽會

―作品募集規程―

一、課題隨意▲一、出品印畫の大きさ四切に限る(但し全紙四分の一は四つ切と認む)▲一、應募資格全朝鮮寫眞聯盟會員に限る 一、使用材料自由▲一、印畫締切昭和十七年十一月十三日▲一、審査昭和十七年十一月十五日▲一、印畫提出に關する注意 イ、展覽會若くは公刊物に發表せざるもの ロ、臺紙は隨意とす ハ、印畫の裏面に應募章を密着し昭和十七年度聯盟會員番號を記入し、住所氏名は一切書かぬこと ニ、應募印畫は一切返却せず、版權は全朝鮮寫眞聯盟に歸屬す▲一、印畫送り先京城府太平通一丁目京城日報社内全朝鮮寫眞聯盟▲一、審査員全朝鮮寫眞聯盟審査員山澤三造氏、同野資氏、同淺谷佐市氏、同西村寿升氏、同森川新一氏▲一、審査發表十一月廿九日附京城日報朝刊▲一、賞品推薦(二名)李王職長官賞(二名)學務局長賞(二名推薦)京城日報副賞及賞状特選(五名)特選賞、京城日報副賞及賞状入選(一〇〇名)入選賞及賞状▲一、展覽會十一月廿日より十一月廿五日まで京城三越樓上畫廊にて開催

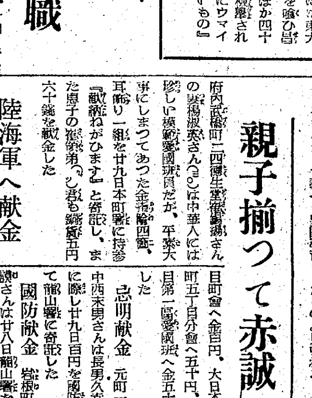
ラヂオ 三十日

朝 六・二五(城)今日のお知らせ▲六・三〇一 寺尾博2朗讀『報國記』館野放送員▲七・四五(城)今日のお知らせ(鮮語)▲九・〇〇『古毛糸の更生と利用』清水ルイ▲九・三〇(城)『日本男兒の育て方』(鮮語)牧山軒求▲一〇・〇〇(城)音樂『ゲンキデウタヒマセウ』フタバ音樂園兒他▲一一・〇〇(城)お話『にほぎのみこと』岡部一正

晝 〇・三〇(城)オルガン獨奏『花の鳴き』ほか(吉盛)▲〇・四五初步國語講座▲一・〇〇朗讀『ゴビ沙漠探検記』(一)河原放送員▲二・〇〇軍事講話『少年飛行兵の話』山隆武治▲二・二〇(城)朗讀『英司大臣』(解語)國史譯白野牧水▲五・一五(城)『吉田松陰』(解語)黍川寫

夜 六・〇〇(城)お話『九月の出來事』寺田瑛▲六・二〇國民貯蓄五百億突破記念大講演會(日比谷公會堂より中繼)東條英機、鳩田繁太郎▲七・五〇(ローマより)イタリー通信▲八・〇〇(城)放送風景 秋の三曲(鮮語)第一景『田園』朴商朔ほか、第二景『山に野に』伊東遜ほか、第三景『名月』卜惠淑ほか▲九・〇〇一(西貢より)1安南文學の解說 2安南少女の日本語朗讀 3管絃樂 交響組曲『天女と漁夫』日本交響樂團

愛の赤道 (225) 竹田敏彦(作) 都竹伸一(繪)



南の風雲(四)

組合の會合が終つて、恭輔が、家へ歸つたのは、夜の八時過ぎだつた。

會議には、夕食の辨當が出たので、恭輔は、ざつと湯に入つて部屋へ歸り、その日の夕刊などに目を通してゐると、もう九時のニュースだつた。

それを聞いてから、ぼつぼつ就寝の用意をしてゐると、

『あの、千鶴子さん、生みさうなんですつて……ことによると、もうできてゐるかも知れませんわ』

晃子が、改めて恭輔に告げた。

過去の關係もあることで、恭輔は、自分自身の心に僻られる上に、千鶴子の方でもあまり歡迎しないことも知つてゐるので此頃では、成るだけ避けてゐたが、さういへば八月の末と聞いたお産の豫定日に氣がついて、晃子のその報告を聞くと、何か自分が怠つてゐた責を問はれたやうな驚きに打たれ、

『誰から聞いた？』

慌てゝ訊ねた。

『夕方に、近所の人が電話で知らせてきましたのよ』

『それで、誰か行つてやつたのか』

『誰も行きませんけど……』

『お母さんは御存知なのか』

『婆やが、取次いできた時には、お母さんはいらつしやいましたけど、お大事に、さういつておけばいいよ。さう仰有つたきりですから、私も、差出たこと言つても、どうかと思ひまして』

『そんなら、もつと早く言つてくれゝばいゝのに、もうやがて十時ぢやないか。それぢや、二郎に聞かれた時、どうするか』

『私も、さうは思ひましたけど、お母さんにすれば、千鶴子さんが二郎さんを誘惑したといふ立がまだ殘つて、消えないんですわ』

『しかし、それとこれとは違ふ。生れてくる子は、お母さんにも、可愛い孫ぢやないか』

恭輔も最初は第三者に對して、千鶴子の子を二郎の子のやうに感ずることに自づと良心の痛みを感じてゐたが、それも此頃では圖々しくなつて、いつしか、それが眞實二郎の子のやうな、錯覺にさへ陷れて、つい自然と二郎の子と、憤慨するやうに言つたが、ふと、氣がついて、

『さうだ、お養母さんには、何の關係もない筈の子だつた』

と心中に顧みると、いやに淒々とした氣持だつた。そこへ晃子が、

『さういへば、あれほど可愛い二郎さんの子ですのにねえ……おまけに初孫ですわ』

にやりと、意味深い微笑で、付け足した。また子の立場にすれば、いろんな意味で千鶴子の出産は可なり氣になる頭痛の種だつたのだ。それだけに彼女の、この言葉には、深い安心の喜びも、勝利者の皮肉も交つた複雑な感概が含まれてゐた。

『しかし、それにしても大概家として、默つて打棄てゝもおけないぢやないか。僕がこれから行つてみやう』

『でも構はないでおく方が、いゝぢやありませんの、お母さんの思惑の手前にも』

『だつて、さうはいかんよ』

二郎への約束、また自分自身の責任からいつても、恭輔だけは、放つておけなかつた。晃子は、それを不思議に眺めて、

『あら、いつもはさうぢやないくせに、千鶴子さんのことだけは、お母さんも構はないで、どうしてそんなに一生懸命になるんです』

晃子の怪訝な眼に恭輔はぎよつとしたが、

『いつもいつてゐるぢやないか、二郎から、一任されてゐるからだよ』

からいつて、立上がると、

『着物を出してくれ』

『あら、今時分から、いらつしやいますの』

思へ前線！ 送れ慰問文
丸善アテナインキ 2オンス入

國語普及叢書
本會編集 内鮮單語對譯集 四六版二七八頁 送料共一圓廿錢
本會編集 内鮮共用書翰集 四六版二六六頁 送料共一圓廿錢
田中本府通譯官著 譯鮮初中等國語會話 三六版八三四頁 送料共三圓六十三錢 (十月初旬配本)
本會編集 鮮和新辭典 (十月中配本)
朝鮮語研究會 京城府太平通一丁目 振替京城七六六番

呼吸器強化
弱い子、働く人の風邪引きを防止…
氣管支を强化するビタミンAD……解毒榮養の效あるB2……その他ホルモン、造血素の綜合作用で、呼吸器を强化して結核諸症を防止する卓效あり
農林省水産試驗場創製
エーデー
あまい 服みよい
水産化學工業製造

結核豫防と病後衰弱に
榮養補給が大切！
今日我も國大問題の一つは國民保健の大問題。ご結核で、罹病者は全人口の約七割、發病者は年數十萬に上る。生れつき弱い人とか、榮養不良、過勞又は過勞、弱い者後等に一番多くこれに罹る。世界的強壯劑ネオトンはこのときにお奨めします！
ネオトン
柳韓洋行 京城・大連・天津・奉天・台北
各地藥房販賣

淋疾、婦人病に 京城 都藥房淋藥 が事實快治

秋蒔きの種は今……
空地を生かしませう。冬の野菜不足に困らぬ樣、種蒔きの準備を致しませう！
お肌のまもり レートクレーム
東京 平尾賛平商店

斷食 先づ『健康』が第一だ
早川斷食寮 京釜線天安本町

東光堂 京城府黄金町

京日案内
案内料金(前金)
一號型(三行) 一回 金參圓參拾錢
二號型(五行) 一回 金五圓五拾錢
三號型(十行) 一回 金拾壹圓
求職一號型 一回 金貳圓六拾錢
姓名在社 毎一回 金壹圓
締切 毎日午前九時より午後四時まで廣告部へ御申込のこと

和漢藥
京城文化洋裁 生徒募集 入學日 十月五日
ボイラー各種
李炳南 小兒科 醫學博士 木山炳南
肺病全治 萬和堂藥局
會社設立決算整理檢査 甲斐計理事務所
新京に於ける各種業務代行 新京業務代行所
分析 特種鑛物ニッケルコバルト等 京城中央分析所
中央計理事務所 會社設立・解散・合併 事務會計・決算・清算 檢査整理・帳簿・立案
京日案内廣告 御申込は京日案内係へ
安田産婦人科 入院應需 醫學博士 安田喜 京城旭町二(三越東側) 電話本局②四六五五番
ピアノ 京城ピアノ店
タイプライター 販賣 講習 修理 橋本タイプライター商會 京城黄金町二 電0554.2 鮮内營業所 平壤・大邱・咸興・鎭南浦

第貳回決算公告 昭和十七年九月三十日現在 丸尾商事株式會社

下川鑄工所
タイピスト採用 出光興産
電話交換手急募
共同火災保險會社
社員採用
貸家を求む 久保商店京城支店
廣田公司藥品部
女子事務員募集 東洋輕金屬會社
女子事務員 タイピスト採用
東京商業興信所
社員募集 日本油脂會社
タイピスト採用 丸善京城支店
配達及荷造員採用
借家
寫眞
女子事務員採用
タイピスト
賣家
タイピスト
貸家
女子會計係募集
貸家を求む
旅館帳場入用
醫師
賣家
賣物
下宿

桃花劇場 少年漂流記 南から歸つた人
東洋劇場
朝日座 劇團青春座 天中軒富士子 東小武藏 富士松都擧美
京城映畫劇場 1國際宣傳戰 2音の玉手箱 3動物となり組 4標太石油利權 5鋼鐵の力 6爆彈 7日本ニュース
京城文化劇場 1少年防空 2山國村 3新代用品双六 4捕鯨 5日本ニュース
喜樂館 日本ニュース 灌滅する重慶陣容 久遠の笑顔
若草劇場 ニュース 木曾路 お市の方
中央劇場 元祿女大名 海猫の港
城南劇場
明治座 空の神兵
和信映畫館 1大東亞戰爭戰況ニュース 2砲 3見えない氣流 4そろばん 5子供に遊び場を
城寶 文化映畫 ニュース お市の方
京劇 空の神兵 西遊記
大陸劇場 日本ニュース 灌滅する重慶陣營 久遠の笑顔
浪花館 ニュース 文化映畫 間諜未だ死せず
新富座 南から歸つた人 海賊どくろ大名

夕刊 京城日報

米護送船團を粉碎
驅逐艦一、大型船五を撃沈破
獨潜艦、大西洋に大戰果

【ベルリン二十八日同盟】獨軍司令部二十八日の特別發表によれば大西洋北部水域で作戰中の獨潛水艦隊は飛行機、彈藥其他軍需品を滿載し驅逐艦に護衛された米護送船團が英本國に向つて航行中なるを發見數日間に亙る猛攻擊戰によりブ・アイスロイ・オブ・インデア型一萬九千トン級商船一隻 レイナ・デル・パシフイコ型一萬七千トン級商船一隻 ダービーシャ型一萬一千トン級商船一隻、計三隻四萬七千トンを擊沈、ほか二隻に重大損傷をあたへ更に驅逐艦一隻をも擊沈した、右に關し獨軍筋は同日今回の戰果の特質を指摘して次のごとき見解を表明してゐる

一、從來米派遣軍は護衛艦を附さず單獨で輸送されてゐたが、護衛艦を附して大部隊の輸送が行はれたのは今回が初めてであり、從つてドイツがこの最初の米護送船團を擊沈したことは特筆に値する

一、今回擊沈された三隻の米輸送船はいづれもかけがへのない大型のもので充分裝備した兵約一萬三千を優に輸送し得るものである

敵船百四十六隻を屠る
獨潜艦九月中戰果

【ベルリン二十八日同盟】獨軍司令部發表によれば、九月一日から二十八日までの獨潛水艦の擊沈敵商船數は百四十六隻、九十五萬三千トンに達した

殘るは北部地區
ス市最後の掃蕩戰へ

【ベルリン特電】(廿八日發)ドイツ軍當局は、廿八日後スターリングラード市街南部地區における赤軍殘敵を完全に掃蕩、攻擊は目下市街北部地區に集中されてゐる旨發表した

【チユーリツヒ特電】(廿八日發)ドイツ軍の猛進擊により市街を三分されたスターリングラードの防衛軍は今や非常な混亂狀態に陷るに至つたが、モスコー來電によれば、廿八日に至りソ聯軍當局も多數ドイツ軍部隊が既にスターリングラード市中心部に突入これにより市街戰は愈よ亂戰に入つたことを認めた

【ベルリン特電】(廿八日發)ドイツ軍司令部廿八日發表＝スターリングラード戰線に於てはドイツ軍は廿八日市北部地區に突入すると共に、南方占領地區の全赤軍を掃蕩した、獨、羅、クロアチヤの三國空軍は大聯合編隊は砲兵隊の掩護下にスターリングラード市の大空襲を敢行した、赤軍の市北部及び南部地區に對する反擊は我軍に一蹴された

防衛軍を激勵
ソ聯老鬪士らメッセージ

【リスボン二十八日同盟】モスコー來電によれば、赤軍機關紙『赤い星』は廿八日スターリングラードならびにコーカサス死守の重大意義を強調次の如く論じてゐる

南部戰線の赤軍は昨年モスコーを防衛した赤軍と比肩し得べき極度に重要な任務を課せられてゐる、すなはちスターリングラードとコーカサスを死守することにより赤軍抗戰力の決定的要素たる石油を確保すると同時に來るべき冬季に強力な反擊を展開すべき作戰基地を確保することである

他方二十四年前スターリングラードを防衛した國内戰の老鬪士達はスターリングラード防衛赤軍將兵に對し連名でメッセージを送り最後の勝利をかち得るため斃れるまで勇敢に戰へと激勵した

赤軍レニングラードでも殲滅の憂目

【ベルリン二十八日同盟】赤軍は過般來スターリングラードにおけるドイツ軍の重壓を牽制するためレニングラード地區で連日の猛き反擊を繰返してゐるが、ドイツ軍司令部廿八日の發表に依れば、有力なる一赤軍部隊は二十六日拂曉濃霧を利してネバ河を渡河せんと試みたところドイツ軍は逸早くこれを發見、猛烈なる砲火を浴びせネバ河東岸に達した赤軍を激戰ののち殲滅、捕虜數百名を得、赤軍のドイツ軍の重壓突破企圖を挫折せしめた

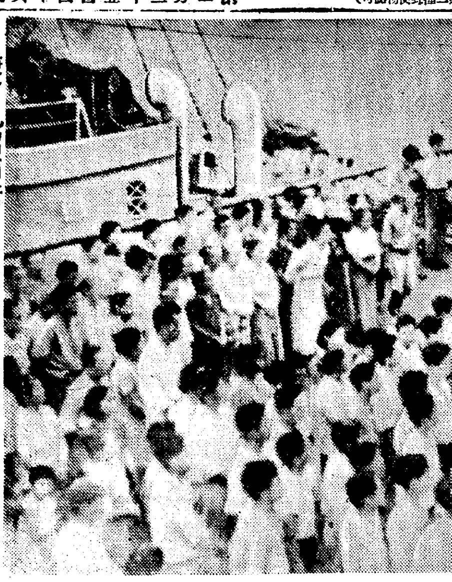
【ベルリン二十八日同盟】ドイツ軍司令部發表

一、コーカサス北西部におけるドイツ、スロバキヤ軍は猛烈な山岳戰ののち高地に據る赤軍陣地數ケ所を占領した

一、スターリングラードにおいてドイツ軍はさらに同地北西部にある赤軍を悉く掃蕩した

一、強力なる赤軍部隊はレニングラード地區のネバ河東方でドイツ軍の重圍を突破せんとはかつたが、ドイツ軍は大損害を與へて擊退した

一、ドイツ空軍は北氷洋の各ソ聯空軍基地を晝夜を分たず空襲、空中戰で赤軍機二十六機を擊墜した



鎌倉丸昭南着 昭南島上陸を明日にひかへ注意をうける引揚邦人等(檢閲濟)＝電送

天皇陛下に ヒ獨總統から親電

【ベルリン廿八日同盟】三國條約締結一周年記念日に當り、ヒトラー總統は廿七日 天皇陛下に對し奉り慶祝の親電を發した

王允卿氏起用
新任駐日滿洲國大使

【新京二十九日同盟】駐日滿洲國大使李紹庚氏の外交部大臣就任に伴ふ後任大使には參議王允卿氏を起用することゝなり滿洲國政府から日本政府に對し右に關するアグレマンを求めたところ二十八日夕刻これに同意の回答が寄せられたので、政府は二十九日王允卿氏の駐日大使を正式發令した

王允卿新駐日大使は現在總務廳次長として張總理の下にあり直接國政の樞機に參畫してゐただけに大東亞戰下にいよいよ重大性を加へて來た日滿間の政治運營に當つて極めて適材といふべく、その手腕力量と相俟つて新大使今後の活躍は大いに期待されるものがある

王駐日大使 特任式のため帝宮參入を前に喜びの大使夫妻(自邸にて)＝電送

王駐日大使略歴

【新京廿九日同盟】駐日滿洲國大使王允卿氏は、光緒十六年奉天省遼陽縣生れ本年五十三歳、若くして日本に留學明大、法政卒業後、山西大學、山西軍官法政學堂所の教諭となり、後司法部行刑司長、奉天省民政廳長、熱河省長などを經て昨年一月總務廳次長となり國政の樞機に參畫してゐたが、今回駐日大使に榮轉したものである

滿洲國辭令

【新京二十九日同盟】

總務廳次長兼建國十周年祝典事務局長 王允卿
派駐日本國特任全權大使

三江省長 盧元善
任總務廳次長兼建國十周年祝典事務局長(簡任一等)

林野局副局長 孫栢方
任三江省長(簡任一等)(二十九日公布)

王大使特任式

【新京廿九日同盟】駐日滿洲國大使王允卿氏の特任式は、廿九日午前十時卅分帝宮において宮内府大臣侍立のもとに嚴肅に行はれた

定例局長會議

廿九日の定例局長會議は午前八時半から十一時まで開かれたが、席上小磯總督は世界各國及び日本國内の諸情勢を語り、特に朝鮮の立場について強調、また田中總監は東上中の各種問題について詳細説明報告するところあつた、出席各局部長の報告次の通り

新貝遞信局長 厚生省、關東州、台灣各地より係官出席して廿九、卅兩日簡易保險事務の打合會を開く

宮本法務局長 徵兵制實施準備のため内地在住半島人戶籍整備問題について

渡部文書課長 鮮滿連絡協議會は十月下旬新京で開く

倉島情報課長 米英ソ各國内情況特に米國ではグルー大使をはじめ日本よりの歸國者を動員して日本の長期戰態勢完備を力説して米國民の犠牲的覺悟を要求してゐる

信原勅任事務官 黃海平南兩道の鑛山增產運動を視察したが、各鑛山共通の要望は勞務者の定着性であつた

鹽田企畫部長 四月から七月末までの朝鮮の生產力擴充實績は豫定通り順調に進捗してゐる

石田厚生局長 十月三日から六日間全鮮に軍事援護強化運動を展開する

本多學務課長 奨學會主催で多數半島人を收容する東京各大學の學生主事、教務部長等を九月卅日から鮮内を視察せしめる

ワクナー

一億の決意を中外に闡明
大東亞戰爭完遂決議
中央協力會議けふ最終日

【東京電話】最終日の協力會議は廿九日午前九時開會、劈頭安藤議長から大東亞戰爭完遂決議を發議し、藤原敬三子ほか十四名を決議文起草委員に任命、ついで委員長報告に移り第一委員長『思想戰強化に關する事項』八角三郎氏(各界)第二委員長『生產擴充に關する事項』郷古潔氏(各界)第三委員長『戰時國民動員に關する事項』から各委員會の經過ならびに結果を報告、これに對して政府當局および翼贊會當局より委員長報告毎にそれぞれ發言あつて正午休憩した、午後は一時再開、委員長報告を續行第四委員長『戰時食糧增產に關する事項』本位田祥男氏(各界)第五委員長『戰時生活に關する事項』嶺安繁次郎氏(各界)第六委員長『民族力增強に關する事項』關滿久忠氏(各界)の各委員長からそれぞれ委員會の經過ならびに結果を報告、午前と同樣政府側および翼贊會當局より關係事項について發言、これにて委員長報告を終了しついで起草委員長から大東亞戰爭完遂決議案文を朗讀し、議場に諮つて總員起立裡に決議文を可決、安藤議長からこれを政府當局へ傳達すべき代表者を指名したのち最後の協力會議總くゝりとして議長裁に入り安藤議長より三日間に亙つて總會および委員會にて行はれた會議全般を通じて發揚された會議意思を集約してこれを統裁、かくて四日間にわたる全議事を終了した、ついで午後四時より閉會式に移り會議員、翼贊會本部、支部役職員一同は宮城前に行進、恭しく宮城を奉拜してのち再び會場に戻つて安藤議長挨拶、東條總裁挨拶あり國歌奉唱、祈念、萬歲奉唱を行ひこゝに銃後國防生活を確立し長期持久の征戰完遂體制を整備すべく各地各界の衆智を集めた第一回決戰下の貴重な體驗に基く發言を盛した第四回中央協力會議はこの一室に凝集、征戰完遂への國民的決意をいよいよ昂揚しつつ非常的成果を收めて閉幕することとなつた

米英思想の撲滅
奧村次長發言

【東京電話】奧村情報局次長は廿九日午前の協力會議總會席上思想戰強化對策につき左の如く發言國内にある米英思想の撲滅こそ大東亞建設を完遂し大東亞戰爭を勝ち拔く要諦なることを強調した要旨は左の如し

今次協力會議において各職域、地域を代表する會議員から思想戰強化に關し種々發言があり、政府としても非常に參考になつた、思想戰強化こそは大東亞戰爭を勝ち拔くために絶對必要であることは政府として全く同感である、その根本はあくまで皇道精神の發揚、國體明徵觀念の徹底にある、國體觀念を不明瞭ならしめる米英的觀念をこの皇國より破し米英的思想謀略を打ち一掃しなくてはならぬ、大東亞戰爭は八紘爲宇の肇國の大精神を世界に宣布するを本義とし、まつろはぬものを叩きつける戰ひである、皇道を理解せぬものは斷乎として撲滅しなくてはならぬ、國外は勿論國内にあつても反國家的思想を抱くが如きものの、たとへば赤化思想の如きあるひは米英的自由思想の如きは撲滅しなくてはならぬ、今や大東亞戰は赫々たる皇軍の戰果によりマレー、ビルマにフイリツピン、全蘭印と日章旗が翻つてゐるが、非日本的思想、すなはち米英的思想が日本國内に殘存する限りは大東亞戰に勝つたといふことは出來ない、國内一部の米英的思想を撲滅することにつき行過ぎではないかと非難する向もあるが、今後は一層積極的に米英思想撲滅を徹底強化する考へである、平和の美名に隱れた思想謀略を最も警戒しなくてはならぬ、かつて私はロンドンで英國製の思想地圖を見たが、日本はイギリスと同色に塗られてゐた、その譯は日本は英國と同じデモクラシー國家であるからといふのだ、皇道精神を忘れて米英的思想に征服されてゐたのが當時の日本の姿であつた、前歐洲大戰においてドイツがあれほど輝しい緒戰の戰果を擧げながら四年後に遂に敗れたのは武力戰に勝ち思想戰に敗けた例である、われわれはかかる前轍を繰返すが如きことがあつてはならぬ、日本の社會各層に浸透した米英思想を一掃するため各位の御協力を得たい、前大戰當時ドイツ人の中には米英文化に憧れ米英思想に醉するものが多くなり、遂にドイツは敗北した、日本にかかる米英の思想的捕虜がたゞ一人もあつてはならぬ、たとへば私たちは子供の時に『正直』の一例として櫻の木を切つた少年時代のワシントンを教へられたが、アメリカ人などを例にとる必要がどこにあるか、正直なものは日本人の中に幾らでもある、心中の賊を破るのはむづかしい、われわれの心中には米英的思想といふ賊が年久しく巣喰つてゐるのである、この心中の賊を完全に破ることによつてこそ大東亞戰爭を勝ちぬくことができる

『會』議』經』過

【東京電話】最終日の協力會議總會は二十九日午前九時開會、劈頭安藤議長より協力會議閉會に際し大東亞戰爭の完遂を期する一億國民鐵石の決意を中外に闡明するため協力會議の名をもつて大東亞戰爭完遂決議をいたしたい旨を提議し、これに對し菅沼周二郎(長崎)梶井剛(各界)の両議員より贊成意見の開陳あり、滿場一致可決し、安藤議長から同決議文案の起草委員として委員長藤原敬三子(各界)以下十五氏を指名次で委員長報告に入り、八角第一委員長より委員會(思想戰強化)の經過ならびに結果を報告、これに對し奧村情報局次長より國内における米英思想の撲滅こそ思想戰に勝ち拔く要諦なる旨を強調せる發言あり、次で

藤野教學局長官 教學の刷新は大東亞建設の根幹であり協力會議の總會および委員會を通じて各議員の發言は貴重の體驗から出たもので參考になるものが多かつた、文部省としてもこれら發言の趣旨を生かし文教政策を樹立して行きたい、殊に青少年教育については其の成否が皇國の將來を決定する重大問題であるので萬全の對策を講じてゐる

石黑翼贊會鍊成局長 大東亞戰爭の要諦は眞に帝國臣民の鍊成にありと信じ、翼贊會としても政府ならびに民間と協力して今後とも一層適切なる施策を推進したいと考へる

次で[illegible]第三委員長より(國民動員)の經過ならびに結果を報告

委員會の中心議題となつた府縣制度廢止に關してはこれが影響の複雜深刻なるものある反面戰時下の物資配給、交通、人口都市集中の減少、國土計畫などの點から行政區劃再檢討の必要は無視出來ない、委員會の總員において善處を要望する

山崎内務次官 府縣制度の再檢討は產業交通、國家施策のうへから極めて慎重考究を要する問題を内包してゐるので内務當局としては徹底研究檢討を重ねて遺憾なきを期したい、また町内會、部落會の整備強化は國民總動員體制確立のうへから重要なる施策の一として從來とも意を用ひてゐたが御意見を尊重して努力したい

石黑農林次官 農業團體統合に關し政府としては何ら決定してゐないが、その必要性には異論がないので現に關係各方面と協議をつゞけてをり今日まで極めて順調に進んでゐる

と夫々發言があつた【以下朝刊】

ビルマ奪回を強調
笑止、ウエーベル聲明

【ストツクホルム廿八日同盟】ニユーデリー來電によれば駐印イギリス軍司令官アーチボルト・ウエーベルは廿七日東亞戰局に關し、なかんづくビルマ奪回の必要を強調した聲明を發した、ビルマ奪回とは噴飯物だが、この聲明によりその失陷が如何に英帝國に致命的であつたかを反證するものである、聲明要旨次の通り

ビルマ失陷以來余は同地の奪回の必要を感じて奪回作戰を練つて來た、ビルマは戰略的にもつとも重要な地域の一つである、支那と連絡するうへからも攻擊基地としても是非必要である、對ビルマ作戰が大いに困難な問題であることは確かである、特に補給の點で在印イギリス軍の地位はこの非常に困難な情勢にさらにエジプト、ゴーカサス方面における戰局の展開によつてその背後から脅かされる有樣であつた、しかしこの情勢は最近改善されわれわれはその必要とする補給を保ちつゝある、かくて本年度における最大の戰ひは勝利無逐に對する戰ひである印度における騷擾事件は確かにある程度戰局にも影響を與へたが、しかし事態は改善されつゝあると確信する

大東亞省官制案
樞府、審査委員を決定
急速に審議開始の運び

【東京電話】政府は大東亞建設に卽應する大東亞省の官制案をこれに關聯する行政簡素化案とともにさきの閣議で決定し樞府に御諮詢を奏請したが、樞府では本案の重大性にかんがみ原議長の手許で慎重審査委員を銓衡中のところ二十八日左の如く十一名の委員を決定した

◆審査委員長、鈴木副議長 ◆委員、石井菊次郎子、南弘氏、二上兵治氏、竹越與三郎氏、池田成彬氏、三土忠造氏、潮惠之輔氏、小幡酉吉氏、伊澤多喜男氏、南次郎氏

しかして本件はすでに下審査が順調に進行してゐるので行政簡素化案の議了をまつて急速に審議を開始するものと期待される

小倉侍從、高周波視察

【城津電話】來鮮の小倉侍從は岩淺拓務事務官、廣瀬宮内省屬を帶同廿八日午後七時四十四分驛着にて大野咸北知事ほか府内官公署長の出迎裡に咸北入りの第一歩を城津に印した、下車後直ちに高周波倶樂部に入り吉礒府尹、松木署長、有賀日本高周波社長、杉本同社專務、青山同社取締役を接見して一泊、廿九日午前九時廿分城津邑に至り吉礒府尹の產業狀況の説明を聽取したのち同十時高周波工場を視察し、同日午後一時五十分新城津驛發東乙に向つた

小倉侍從、興南經て北上

【興南電話】戰ふ鐵後半島の民情を視察するため、畏きあたりから御差遣の小倉侍從は廿八日午前十時瀬戶知事御同の下に興南に御着午後四時列車で北上した

敵を隨所に捕捉
魯西地區殲滅戰進捗す

【山東前線〇〇二十八日同盟】山東省西部舊黃河周邊に餘喘を保つてゐた共產第十八集團百十五師教導第二旅長楊勇その他約五千の徹底的殲滅を期して廿七日拂曉一齊に行動を開始したわが精鋭〇〇部隊は、水も漏らさぬ包圍陣を形成分散を企圖する敵を隨所に捕捉、これを中心部に壓迫してゐる

高砂族奉公隊に表彰狀

【マニラ特電】(廿八日發)バタアン半島攻略戰に道なきジヤングルを伐り拓いて我軍の活動を容易ならしめた高砂族奉公隊の活躍に對し、今回比島派遣軍司令官より表彰狀を授與することになり、廿九日午前九時半から司令部講堂において隊員一百餘名參列の下に表彰式が擧行された

文相、首相要談

【東京電話】橋田文相は二十九日の定例閣議に先立ち午前九時三十分首相官邸を訪問、約三十分間首相と要談した

―人―

◇渡邊忍氏(元農林局長)廿九日朝釜山上陸〃大陸〃で平壤へ

◇高橋富藏氏(朝鮮重要鑛金常務)廿七日入城、廿九日北鮮へ

時の錄音

航空地上勤務部隊に高勳榮譽の感狀授與さる。

戰果の蔭にかくれた特殊部隊の勞苦を今ぞ知れ。

×

この水も洩さぬ立體綜合作戰あればこそ、戰果があがるのだ。

×

魯西作戰の火蓋切らる。蠢動の敵はみなこれ鏖殺だ。

×

ス市籠城の赤軍に決死隊續出と、兵站線を遮斷されたからだ。

×

かくて冬近し。東部戰線は秋風落寞、蕭條たるものあらん。

×

小規模土地改良事業の完成を見る。食糧增產の絶對的條件だ。

×

かくて來年こそは豐作疑ひなかるべからず。

大日本雄辯會講談社版

吉川英治著 三國志 第九卷 望蜀の卷 B六判・三二一頁 定價一・二〇〒・一五
赤壁の戰で百萬の大軍を失つた曹操はどうなつたか、戰勝の餘勢を駆つて猛進する呉軍は、合淝の攻城戰にもろくも敗れ、數多の名將智將を失つた。此の間に、玄徳軍は軍師孔明の策略大いに當り、中漢四郡を手中に收め、いよいよ三國鼎立し、波瀾萬丈の大爭覇戰は展開される!!

好評二著
○櫻田常久著 安南黎明記 ¥一・七〇 〒一五
○木不如丘著 高原療養所 ¥一・八〇 〒一五
安南の獨立運動に取材した興味深き民族小説 高原療養所生活十六年の秘話と診療苦心談
書店にておもとめ下さい

長田幹彦著 現代小説 風の舞曲 B6版 三二〇頁 定價一圓八十錢 〒十五錢
これはさんげ悔と涙の書、これ等幾多の物語によつて諸氏は過去の生活が如何に暗く恥多きものであつたかを反省しなくてはならぬ。
嵐の合唱 長田幹彥著 B6版三二五頁 一圓八十錢
娘たちの理想 長田幹彥著 B6版三二〇頁 一圓八十錢
新婚街道 長田幹彥著 B6版三二〇頁 一圓八十錢
砲金の指輪 長田幹彥著 B6版三二〇頁 一圓八十錢
空の花嫁 長田幹彥著 B6版三二五頁 一圓八十錢
海底國境線 那珂良二著 B6版三二二頁 一圓八十錢
好逑傳 佐藤春夫著 B6版四九〇頁 二圓九十錢
滑へ行く灯 宮西豐逸譯 B6版三八二頁 一圓八十錢
虹を描く街 今井達夫著 B6版三二八頁 一圓八十錢
奥川書房

Ⓟ あらゆる… 化膿性疾患に
適應症 急性・慢性淋疾 感冒・肺炎 化膿性婦人科疾患 扁桃腺炎 丹毒・中耳炎 化膿性眼科疾患
―製法特許―
最も進歩したズルフォンアミド劑
レギオン錠
製造發賣元 大日本製藥株式會社 大阪市東區道修町三丁目

粉化粧の仕方が變つた
從來の化粧下クリームではお化粧の美さもモチも違ふ

從來の化粧下クリーム 從來の化粧下クリームは皮膚と白粉の間に薄い膜をつくつて肌のツヤを消すので化粧が不自然な白さになるのです。
新時代の化粧下クリーム・ローション 新しく出來たクリーム・ローションは粒子が細かく牛乳狀で、つけると直ぐ皮膚にしみこんで膜にならないのです。ですから白粉がピツタリ肌になじみ肌のツヤがそのまゝ現れてとても生々したキヂからの様な美しさになるのです。
1—26
明色クリームローション

整腸消化 ビオフェルミン
製造發賣元 株式會社 神戶衛生實驗所
一手販賣元 株式會社 武田長兵衞商店
B—8

優れた清掃力
仁丹
仁丹の歯磨は其の使用感の爽快にして少量にて効果の的確なること!
時局下御家庭のお徳用品!
半煉 仁丹歯磨

下宿料にも㊣制定 悪質業者には引下げ命令

住宅難、借家難に官民が真摯な努力を傾けてゐるにもかゝはらず下宿料はベラ棒に高過ぎはしないか然も食事が悪くなつたり、風呂の回數が少くなる一方とあつてはもつてのほかだ—と總督府物價調整課では近く下宿料の最高價格設定、若しくは引下命令を發する準備を整へつゝある

下宿料は十六年八月十一日を以て釘付けにされたものであるが當局既に相當高値であつて下宿料は停止令の際を聞きつけて發令寸前から暴騰してをり、實際に停止した時は眼の飛び出るほどの高値であつた、その後物資が減少されるにつれて下宿屋は"闇"でなくては物が買へないことを理由に逐次無許可で勝手な値上げをつづけ、それでも下宿難は解消されないところから定員以上を一部屋に詰め込んだり、毎日あるべき風呂が二日に一度、三日に一度と節減をつづけるなど給與條件は悪化するのみだ、従つて現在では下宿料は四疊半二食で廿五円から四十円、六疊で五十円といふやうなべら棒な高値を呼び、更に給與條件悪化の二重値上を實質としてゐる

食糧が手に入らなくても燃料が値上げされても、家屋などを修繕した場合でも知事の認可を得なければ値上げは一切出來ないのは勿論であり、當局でも捨てゝは置けずと近く下宿營業者の猛省を促すとともに、それでも聞かなければ下宿料の引下命令を發する肚を決めてゐる

無届値上げは違反 本町署・草野經濟主任談

右に就き本町警察署草野經濟主任は語る

下宿料が高くなつた風評はよく耳にする、それでゐてその事犯が暴らないのは下宿人が泣寢入りして申告して來ないのに最大の原因があるやうだ、民間警察の自覺から下宿人もそのやうな場合進んで警察に申告して欲しいものだ例ひ物價が騰つても燃料が値上げになつても知事の認可を得ない限り一切値上げも條件悪化も出來ないのだ、學校が卒業期と新入學期をひかへて下宿人の移動がこゝのところかなり頻んとなるだらうから、警察としても取締りを嚴重にし、今後このやうな者に對しては斷乎として臨むつもりだ

修道女を比島に派遣

【マニラ廿八日同盟】軍政部宗教部では現地カトリツク教會の希望に應へ内地から修道女十五名を招聘することゝなつた

これら修道女はマニラの各教會ならびに修道會に配屬され日本語教授を行ふ傍ら彼女達の日常の言動を通じて比島婦人に日本婦道を習得せしめる筈

御神田拔穗祭

朝鮮神宮の神田の拔穗祭は來る十月三日午後二時から京城商業學校で執行される

"熱帶病"にメス 軍陣醫薬研究會・昭南で開催

【昭南二十八日同盟】名譽の將兵の戰傷に、或は占領地の衛生防疫にジヤワ、ビルマ、マレー、ボルネオなど南方第一線に活躍するわが軍醫衛生部隊では建設の進展を阻むマラリヤ、デング熱など熱帶病に徹底的に解剖のメスを振ひ、これを撲滅しようと作戰中から熱心な研究が續けられてをり、この發表會ともいふべき第一線軍陣醫薬研究會が二十八日昭南醫大エドワード七世醫科大學において南方各占領地區陸海軍軍醫多數出席のもとに擧行された

席上軍醫連はデング、マラリヤとそれぞれ日頃の研究、經驗の發表があり終つて戰傷、戰病、防疫、衛生、航空の五部會に分け討論を行つた、なほ會は廿九日も續開、今後は毎年擧行される筈でその成果は期待されてゐる

優良煙草小賣人を表彰

【麗水】地方專賣局麗水出張所では管下煙草小賣人中專賣法規を遵守しよく戰時精神を發揮した優良煙草小賣人を表彰した

全く隔世の感 力強い半島民衆の御奉公振り 來城の大隈侯語る

日本文明協會長大隈信常侯は同會事務局長宇太郎氏、神田正雄氏等一行八名を伴ひ大東亞新文化建設を促進する鮮滿旅行をなすことになり廿八日"のぞみ"で入城、二十九日は朝鮮神宮に參拜、博文寺に參詣、先考伊藤公の靈に感慨をこめた默禱を捧げたのち小磯總督、板垣軍司令官を訪問敬意を表して歸宿、城大を視察したが宿舍朝鮮ホテルで次のやうに語つた

朝鮮は廿五年ぶりだ、先代が生存中の大正七年ごろ當時代議士であつた私は滿洲及び支那へ旅行途次こちらへ寄つたものだ、全く隔世の感がある、半島民衆が日を逐つて忠良なる皇國臣民としての自覺に徹底して大東亞戰爭このかたあらゆる部門で御奉公の誠を盡してゐることは邦家のためこの上ない喜びであり頼母しく思ふ、今度は文明協會の使命ともいふべき大東亞共榮圈に新しい文化を建設する第一段階として先づ北方共榮圈から着手することになり鮮滿各地に亘り講演行脚をするため當地へ寄つたわけだ、卅日午後七時から私の方の臨事神田正雄氏が『大東亞戰爭と朝鮮の地位』と題して講演をやるが大東亞に住むわれわれが、われわれに相應しい新文化を樹立するためには先づ各自が皇國日本の眞價を知り日本精神の眞髓をはつきり認識把握してこそ、はじめて完成し得るものと信ずる、その意味で今後隣邦中華民國にも、更に南方へも講演行脚を行ひたいと思ふ、私は龍山陸軍病院に白衣勇士を慰問したが、あの尊い護國の勇士たちの勞苦をよく認識して感謝に滿ちた日常を迎へるならば滅私奉公は自ら具現出來るものと信ずる次第だ

なほ大隈侯は卅日は李王職に伺候後、徽文、淑明女學校等を視察同夜午後七時から遞信事業會館で催される文明協會主催の講演會に出席、一日新京に向ふ筈である

朝鮮青少年開拓義勇隊 一行あす入城

【釜山電話】第三次朝鮮青少年滿洲開拓義勇隊一行百四十名は去る七月一日内ケ原訓練所に入所以來三ケ月に亘る猛訓練を終り中隊長宗玉俊夫氏に引率されて廿九日朝釜山上陸、同九時四十分本驛發列車で北行した

廿日總督府の壯行會に臨み午後八時十分發列車で一路入滿し牡丹江省寧安訓練所に入所して開拓戰士としての本格的錬成を行ふことになつた

總力戰研究所員ら來鮮

【釜山電話】内閣所屬總力戰研究所員の外地視察團一行卓次氏ほか六名は同所員堀場雄一氏に引率されて廿九日"あかつき"で北行した、一行は京城一泊後長津江水電、興南の日本窒素工場等を視察して入滿、牡丹江、ハルビン、新京、北京のコースをとつて一ケ月餘の日程で鮮滿支の民情、工場施設等を視察研究し歸途大連から海路をとる豫定である

胃腸 はぶ茶 東川茶舗

空へ構へよ 常に備へよ

不沈艦と誇りし、一分間數萬發の對空砲火をもつプリンス・オブ・ウエルスさへ我が荒鷲によつて擊沈された 思へ!町より小さい軍艦でさへ然りましてや一國の空を護りとほす事が如何にむづかしいか

赤玉ポートワイン本舗 株式會社 壽屋

國語常用紙芝居脚本や實話 入選者決定

國語普及運動に一層の拍車をかけるため總督府情報課では國語常用紙芝居脚本と、大東亞戰に蹶起する半島同胞の愛國美談實話を賞金附で廣く全國的に募集中であつたが、豫想以上の反響を呼んで應募總數は實に紙芝居二六一點、實話一七〇點の賑やかさを呈し、これを慎重審査の結果、左の如く紙芝居一等一名、二等二名、三等三名、實話では特選一名、入選五名、佳作十二名の入選を決定、これを廿九日發表した

紙芝居入選作品

▲一等(賞金三百円)『張老人の約束』東京市瀧谷區千駄ケ谷二ノ三七七、金子登

▲二等(賞金百円)『をんどり部隊長』京城府南山町三ノ三小田良男方、守十三子『東老人の世界漫遊』京城府明倫町四ノ一〇五、高橋鴻休

▲三等(賞金五十円)『心の窓』平壤府新里東岸町一七八、佐藤信重『次郎のおてがら』京城府旭町二丁目四二藤野リヨウ子『世紀の斧鉞』北海道龜田郡戶井村日新校、後藤一利

實話入選作

▲特選(賞金四十円)『小牛を賣つて麥の供出』黄北安東郡豐山面槻亭洞、今柳秀祭

▲入選(賞金各二十五円)『女愛國班長』平安北道滿浦警察署内相原新藏『ペタルを踏んで日本一周』平安北道寧邊郡南新峴面都館洞、宮本善吉『更生の炭俵造り』江原道麟蹄郡農政課、金本英淑『起上る不老洞』清津府初瀬町九六、木田勝美『愛國飯場』咸鏡北道會寧郡警察署、森本滿高

▲佳作(賞金各十五円)全羅北道裡里警察署、汝見信彦、京城府外志願兵訓練所、鉢村忠、清津府初瀬町一五五、岡田恭介、京畿道楊州郡廣灘面墨内里、平山一成、平安北道新義州府平安食社、李村美榮、平壤府新里町一七六尹東烘方、中平教雄、忠清北道永同郡永同邑芙蓉町、安田武雄、慶尚南道東萊郡南面南川里、三井湳正、忠清南道禮山郡禮山邑香泉里、吾妻高、全羅南道長城郡北一面繁山里、林光雄、清津府生駒町二ノ二、小川三〔…〕、全羅北道沃溝郡大野面地境里、金村隆雄

始政三十二周年記念日 始政記念館を公開

輝く始政三十二周年の記念日に當る十月一日午前九時から總督府始政記念館では、この日を壽ぐため同館を一般に公開することになつた

特に今回は始政記念館並に廣大な庭園をも開放するほか先着五百名には記念館の繪葉書一組宛を進呈することになつた

床し"白衣勇士"の美擧 災害地へ義金

お國のため傷ついた身でなほ同胞の不幸を慰めようとする氣高い白衣勇士の眞心を示して京城龍山陸軍病院の白衣勇士中騰田次郎一等兵ほか有志一同は、先ほど起つた山口縣下の災害状況を新聞で知りさぞこの秋口に罹災者は不自由をすることでせう、僅かばかりですが御見舞金に加へて下さいと金五十七円四十錢を醵出、廿九日山口縣人會に寄託した

感謝で護れ"兵の家" 軍人援護強化運動週間 實施要領決まる

歸還軍人を忘れてはなりません、將兵の遺家族を護りませう—と總督府厚生局では來る十月三日から八日までの六日間を"軍人援護強化運動週間"と定め續く大戰果に對する銃後國民の感謝と感激の熱をこれら將兵の援護にさゝげることとなつた、實施要領次の通り

(一)勤勞奉仕式の擧行=官公署、學校、團體、會社、工場等に在りては十月三日軍人援護に關する勤勞奉仕式を擧行すること

(二)軍人援護に關する皇室の御仁慈を普く全國民に知らしめ軍人援護の精神的重要性を自覺せしむるやう方途を講ずること

(三)本運動を單に銃後に於ける運動に止めず皇軍將兵に對し感謝激勵の方途を講じ銃後國民の感謝の念を前線に通ぜしむるやう力を致すこと

(四)官公署に在りてはその所屬職員に對し本趣旨の徹底を圖ると共に具體的實踐項目を決定し其の遂行に努むること

(五)軍人援護事業は當局の施設と相俟つて國民の熱誠なる奉仕活動に依りその完璧を期し得るものなるに付本運動を國民各層の生活に浸透徹底せしむるやう特に國民總力聯盟、軍人援護會府、郡、島分會、國民總力部落聯盟愛國班等の組織を充分活用し具體的運動たらしむるやう留意すること

(六)青少年層に對しては特に本運動の趣旨を徹底し軍人遺家族の慰藉、勤勞奉仕等の銃後奉公運動に挺身するやう方途を講じ各學校等に於ては學生、生徒、兒童に對し本趣旨を徹底すると共に軍人援護家族の家庭に對し進んで勤勞奉仕を行はしむる等實踐的訓練を通じて本趣旨の徹底を圖るやう考慮すること

(七)軍事功勞者、善行者又は軍事援護に關する篤行者の表彰等の行事は成るべく本週間中に實施すること

普及方法

(一)軍人援護強化に關する趣旨普及宣傳の爲パンフレット、ポスター等を作製し關係方面に配布すること

(二)本府においてはポスターの作製配布、ラジオ放送の外政務總監(厚生局長)の『軍人援護に關する口演』を記錄せる映畫を作製し各道に配布の見込とす

(三)道に對しては別途經費を配賦するに付國民總力聯盟並に軍人援護會支部の共同主催に依り適宜講演會、映畫會等を開催すること、なほ本部よりは別に講師を派遣せざるに付講演會開催の場合に於ける講師は道に於て適宜委囑すること

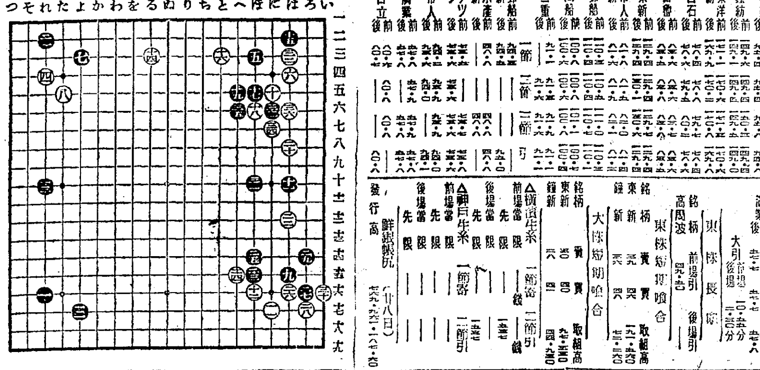
道に於ては本運動期間終了後速かに管内に於ける實施状況を取纏め報告すること

前線へ送る"豪華陣" 軍人援護會朝鮮本部から 北支現地皇軍慰問團

北支の曠野にはもう冬が忍びかゝつてゐる、やがて吹雪はすさび大陸は凍り果てる、そこには皇軍が身をさらし黙々と第一線に敵を索め大東亞建設に正義の剣を揮つてゐるのだ、軍人援護會朝鮮本部では大陸、自然の猛威と挑み雄々しく歩武を進めてゐるこれら皇軍將兵に對し感謝慰問を贈るため『北支現地皇軍慰問團』を組織、軍人援護會慶尚南道主事〔…〕のもと十月十五日京城を出發して約五十日間に亘り冬の北支第一線を慰問することとなつた

慰問團は日本厚生音樂協會西原一雄氏が監督となり舞踊花園喜満、山本富美子、浪曲木村重行、漫才林家染松、〔…〕、アコーディオン竹内〔…〕何れも東京から招聘した一流技藝人で、映畫の〔…〕して娯樂を待ちわびる〔…〕の耳と目を喜ばせる〔…〕豪華陣容である

七段陣對五六段陣對抗選手權戰 第四回



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

先番 七段 橋本宇太郎(六目半コミ出し)
相先 六段 藤澤庫之助
(持時間各十時間)

〇三十い十六 3 ●三一ほ十 3
〇三二は 三 16 ●三三に 六 18
〇三四に 七 2 ●三五へ 六…
〇三六は 六 3

岩本薰七段(解說) 白三十とへ六を手では一本『はノ十一』と突つ張つて、敵の應手を打診したい處だが、すると白から『はノ十八』とツケれば『はノ十七』のとき、黒から『へノ十六』と切込んで來る手があつて甚だ白を急にする意味がある。ようて白は二二の一子をアッサリ捨てゝ、ユツクリした配石で打たうの手段に出たのである。◇黒三三は、一本捨石をつかつて白の様子を見たもので、單に三五に曲るとき、白に『ほノ七』とノビてゐられて、右邊の黒との聯絡が思はしくない。◇白三六のポン抜きで、『ほノ七』に緩さない處でもあるが、すると黒から適當な時機に三六と下つてゐられて、非常にこれは味が悪い。

けふの市況

株式 弱含み 朝新小波瀾

前場 玉整理一巡、株とともに押目には買物伏在し寄付は主力新東を中心に底堅い成行を示した、特に地株では朝新が廿八円廿と四十錢高に寄付き、そのあと九円五の高値まで買進まれたのが注目を惹いた、しかし高値は結局續かず後半八円丁と軟化して小波瀾を描き、その他は新東百廿九円台から八円台へと下押し、高周波四十九円廿へ、岩村四十一円四、七十錢と小高下を繰返した

後場 (底々)前場引戻安のあとをうけて人氣引立たず朝新廿八円二十錢と十錢高、新東百二十九円と變らず、新鐘九十五円四十錢と二十錢高、高周波四十八円九十錢と十錢安を示し、その他諸株も一高一低を示した

實物 一蹴り

當限の平穏納會から先行樂觀人氣再び擡頭し時局重點株を中心に蹴りを示した、即ち立川飛行機新株、新神戸鋼、川崎重工、川南工業、三菱重工新などそれぞれ小一円方買はれ、また前日より急激に買氣づいた大日本ビールも一円方續騰した、材料は拂込徴收の懸念らしい、たゞ三菱本社のみは一円方反落して一服模様となつた、地株では朝鮮水力が買氣たつた、主なる出來値左の如し

小林五八、一一二▲朝鮮理研三一、一二〇▲朝鮮水力七七、七〇▲自動車部品新三〇、八一七〇▲岩村四一、八一二〇▲川崎重工新九一、七

生糸 軟弱 (橫濱電話)

當限落ち後の場面は環境の無為商狀勞々閑散をしめし、各地よりの手仕舞取引に新規の手口なく漸落して軟弱に保合先限も十五円三十八錢と昨引同事と保合つた

東株創立記念日 後場例休(十月一日)

【東京電話】東株取引所は十月一日の第六十五回創立記念日につき例年の如く後場の立會を例休する

福 吉村取引店 朝取一般取引員 京城黄金町 案内進呈

株式 (廿九日)

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前	一二八・二	一二八・一	一二九・五	一二八・一
	後	一二八・二	一二九・〇	一二九・〇	一二八・二
大新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
東新	前	一三九・二	一三九・〇	[illegible]	一三八・九
	後	一三九・〇	一三九・八	一四〇・五	一三八・九
鐘紡	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	前	九六・七	九六・二	九六・九	九五・五
	後	九五・四	九五・九	九六・〇	九四・八
岩村	前	—	—	四一・七	四一・二
	後	—	—	—	—
満業	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
新商船	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
弘中	前	—	—	四一・〇	四一・〇
	後	—	—	—	—
高周波	前	四九・二	四九・〇	四九・二	四九・〇
	後	四八・九	四八・九	四八・九	四八・九
三重新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—

大引 前場 一〇・五三分 後場 三・〇七分

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	一二八・〇〇	一〇	二四八〇
東新	一三九・〇〇	一六	三二四〇
大新	七〇・〇〇	—	—
鐘新	一五一・〇〇	四五	一四〇
同新	九七・〇〇	二九	二七〇
高周波	四九・〇〇	—	不一七〇

短期 二〇・九六〇枚 累計 [illegible]枚

大阪短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	六九・七	六九・八	七〇・〇	六九・七
	後	六九・七	六九・九	七〇・〇	六九・七
鐘新	前	九六・五	九五・五	九六・八	九五・五
	後	九五・四	九五・五	九五・八	九四・八
鐘紡	前	[illegible]	一四九・四	[illegible]	一四九・四
	後	一四九・一	一四九・四	一四九・五	一四九・〇
東洋	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期 (第一部)

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	一三九・五	一三九・四	一三九・八	[illegible]
	後	一三九・五	一三九・九	一四〇・五	一三九・二
郵船	前	一二〇・四	一二〇・六	一二〇・六	[illegible]
	後	一二〇・七	—	一二〇・七	[illegible]
同新	前	九四・八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(第二部)

銘柄		寄付	中	引
満鉄	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鉱	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
満業	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引 前場 一〇・五五分 後場 三・一三分

東株短期 鋼管 前 六九・三 六九・四 後 六九・二 六九・一 大引 前場 一〇・四八分 後場 三・二四分

東株長期 / 東株短期賣買取組高

銘柄	賣買	取組高
新東	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]

大阪短期賣買取組高

銘柄	賣買	取組高
新鐘	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]

前場當限 / 後場當限 / 前場先限 / 後場先限 横濱生糸 神戸生糸 [illegible]

鮮銀帳尻 (廿八日) 發行高 [illegible]

三國志 (918) 吉川英治作 矢野橋村繪

鶏肋 (四)

また楊修は『答教』といふ一書を作つて、曹子建に與へ、

(もし父君から何か咎めがあつたときは、これを御覽なされい)

と、いつてゐた。答教のうちには、父問三十項に對する答へがかいてあつた。

かういふ風に、曹子建には楊修のうしろ楯があつたので、長男の曹丕には、何事にも勝れて見えたが、やがて自分こそ當然、太子たらんとしてゐる曹丕は、心中大いに面白くなく、事々に、楊修を邪魔に感じてゐた。

(父子、世嗣の問題にまで、才氣を挾むは、いかに才ありとも奸佞の臣たるをまぬがれぬ。いつかは誅すべきぞ)

と、曹操の腦には、ひそかに深く根ざしてゐたものがあつたのかも知れない。何にしても、才人才に亡ぶの喩にもれず、楊修の死は、楊修の才がなした禍ひであつたことに間違ひはない。要するに、彼の才能は惜むべきものであつたが、もう一面しそれを内に包んで、どこか一面は抜けてゐる風があつてもよかつたのではあるまいか。

けれど、楊修の言は、楊修が死んでから三日とたゝないうちに、そのことばの理由ある所以を現はし魏の諸將をして、『鷄肋』の解釋をふたゝび想ひ起させた。

蜀軍はその日も次の日も、斜谷の陥落もはや旦夕にありと見て、息つかず攻めたててゐたのである。

殊に最後の日は兩軍の接戰、慘烈を極めて、曹操自身も亂軍の中に巻きこまれ、蜀の魏延と刃を交へてゐるうちに、

『斜谷の城中から裏切者が火の手をあげた』

と、いふ混亂ぶりであつた。

だが、魏の陣中からあがつた火の手は、裏切があつての事ではなく、蜀の馬超が、斜谷の嶮をよぢ登つて、ふいに搦手から關内へ攻めこみ、後方の攪亂の策に出た結果だつた。

しかし城を出て戰つてゐた魏軍の狼狽はひと通りでない。

『すは、總くづれぞ』

と、後方の騷動に前軍も浮き足立つて、まつたく統一を失ひ、收拾もつかぬ有様に、曹操は

『踏止まれ、もあれ、みだりに陣地を捨て、背を見せて退く者は立ち所に斬るぞ』

と、督戰した。

しかしその姿を見て、蜀の魏延、張飛などが、

『我こそ、彼の首を』

と、喚きかゝるし、防がうとすれば、部下を督戰して叫んでゐる自己の聲を裏切るものだし、全く自縄自縛に陷つてしまふやうな苦戰だつた。

かくと見て、曹操のそばへ、馬をとばして助けに來たのは、龐德だつた。龐德は魏延を身にひきうけて、

『いざ、今のうちに、一方の血路をひらいて、早々落ちたまへ』

と、主の前に立塞がり、魏延の手勢、張飛の部下など、入り代り立ち代り寄りたかつて來る敵を、わき目もふらず防いでゐた。

すると後で、呀ツといふ聲がした。正しく曹操の聲であつた。龐德はむらがる敵を蹴ちらして、

『如何なされましたぞ』

と、曹操の居るところへ飛んで來た。

曹操は落馬してゐた。のみならず両手を以て、口を抑へてゐた。矢に面を射られて、二枚の前齒を缺いたのである。為に、顏半分から両の手まで鮮血にまみれてゐた。

『殿つ。お氣を確におもちなされ』

龐德は、彼を馬上に抱へて、亂軍の中から落ちて行つた。既に斜谷の關城は全面焔につゝまれ山々の樹木も焼けてつゝいてゐる。

魏軍は完敗した。今更の如く楊修のことばを思ひ出し、

(あのとき引揚げてゐたら—)

と思ふもの、ただ魏の將士のみでなかつた。

曹操の面部は腫れ上り、金瘡は甚だ重かつた。敗將は、その慚愧の諸將を、敗戰の兵をひいて歸つた。

づつう かぜ熱 治療劑 清美散 大阪市天王寺區細工谷町 佐藤ライト商會

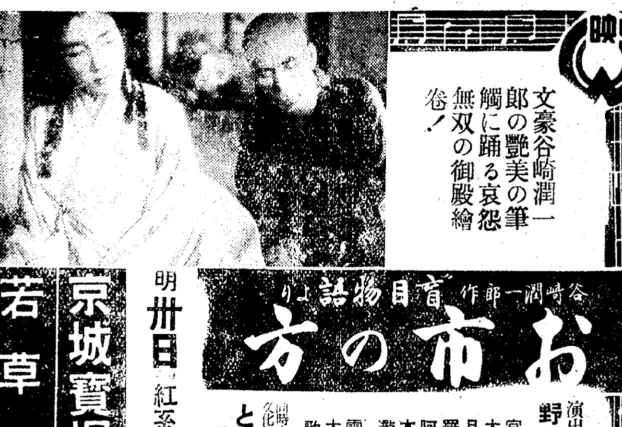
大映新女性映畫 新雪 主題歌「新雪」灰田勝彦唄 主題歌「千代の唄」月丘夢路唄 ビクターレコード

主演 李香蘭 原節子 高峰秀子 東遊記 日滿スター交流喜劇 異色篇登場 滿洲彌次喜多 日本旅行 爆笑週間 主演 杉狂兒 落語よりも面白い、萬才よりも娯しい 杉狂兒 千葉世笑篇 海猫の港 朝鮮映畫配給 30日より同時上映 城南映畫劇場

劇時代作特超マネキ興新 原作 八尋不二 監督 丸根賛太郎 三十日ヨリ公開 美男美女の演ずる戀の競艶錄! 元祿女大名 美貌の武家娘が盗るやうにある縁談を斷つて奴風情に戀をする 主演 大友柳太郎 高山廣子 同時上映 主演 杉狂兒・姫宮接子 海猫の港 中央劇場

株式投資の大衆化時代に投資相談部新設 株式を通しての國民貯蓄への總進軍は興亜の聖業に翼賛する所以なり 白井取引店調査部 株式投資相談所の御利用を候つ (夜間も九時迄應じます) 京城府黄金町二・電話本局二九八〇(調査部專用)

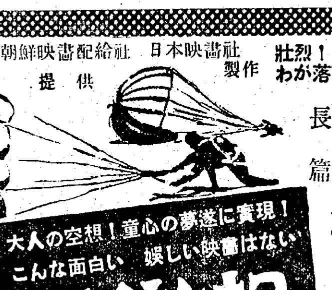
増資 明待の ◎大阪造船所株 船舶擴充の線に即ふ能力の大擴充に乗り出してゐる。川南工業同様に妙味ある投資株として推奨す。增資含みの六十八九円は絶好の買物。五十円全額拂込済(説明書贈呈) 京城府黄金町二ノ一九九 二田原株式店現物部



文豪谷崎潤一郎の艶美の筆觸に踊る哀怨無双の御殿繪卷! 谷崎潤一郎作「盲目物語」より お市の方 演出 野淵昶 宮城千賀子 大友柳太郎 月形龍之介 羅門光三郎 阿部九州男 本郷秀雄 瀧口新太郎 雲井八重子 大河三鈴 歌川絹枝 同時上映 文化映畫 とんぼ 明卅日 紅系封切 京城寶塚劇場 若草劇場

三十日大公開 朝鮮映畫 久遠の笑顔 原作 菊田一夫 演出 渡邊邦男 古川緑波 高杉妙子 轟夕起子 若原春江 月田一郎 新日本娘に榮冠あれ双眸いよいよ美はし轟夕起子入社第一回作品 姉妹愛の聖歌!父を護りつゝ美しき娘心が描く新女性道 大陸劇場

吹止め フスパン シロップ



朝鮮映畫配給社 提供 日本映畫社 製作 壯烈!パレンバン奇襲!わが落下傘部隊の全貌! 空の神兵 長篇全七卷 文部省推薦 陸軍航空本部監修 大人の空想!童心の夢遂に實現!こんな面白い娯しい映畫はない 萬兄弟 作畫監督 中華電影 提供 日本語版演出 徳川夢聲 西遊記(全八巻) 鐵扇姫の巻 日本語版演出 徳川夢聲 サイダクテミクヤハ・チャン嬢・チャン坊 三十日封切 京城劇場 明治座